



0006215003

0006215-003



BZ-3-01

帝国議会貴族院事務局報告

貴族院事務局

第76-83回

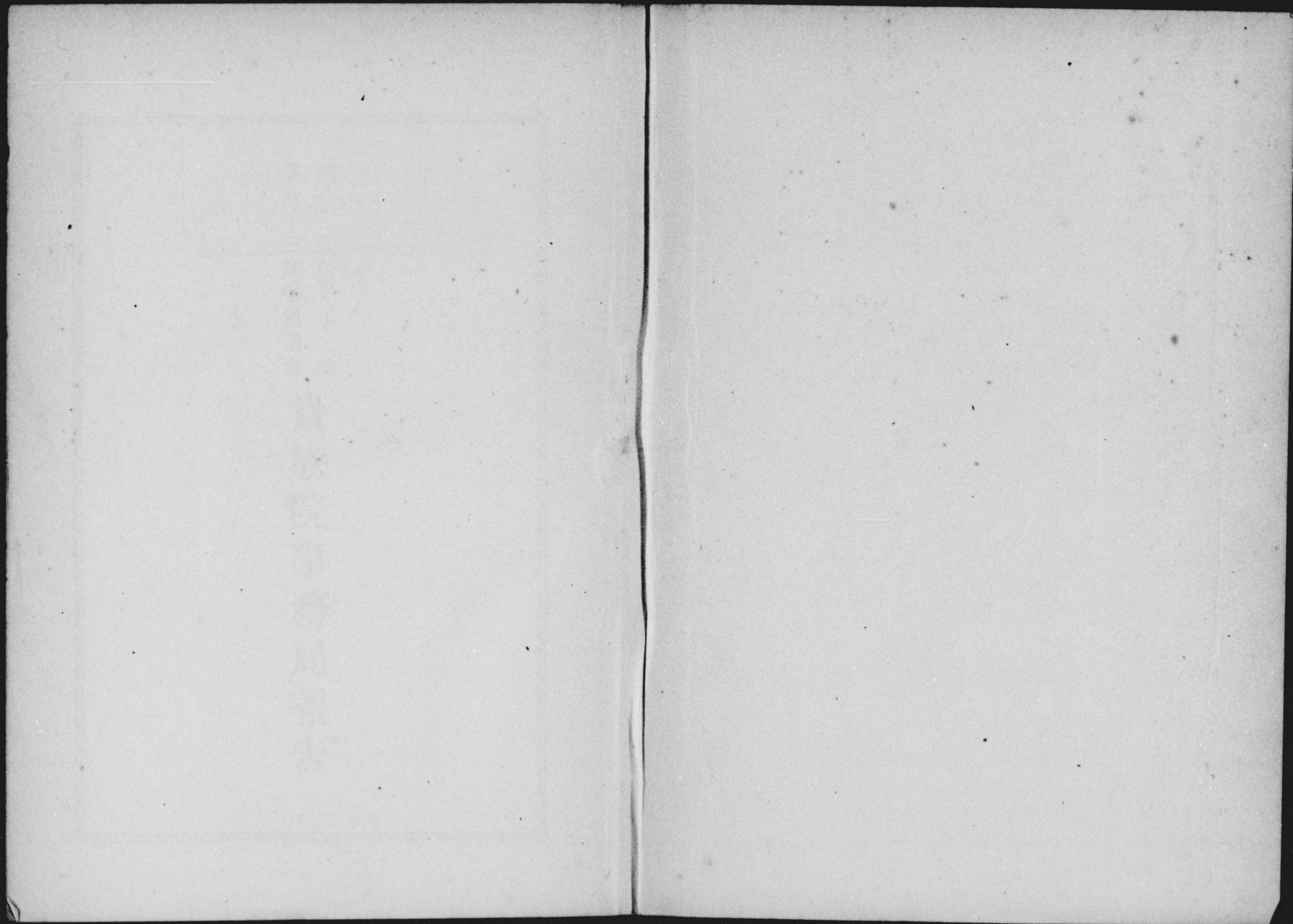
昭和16-19

ABE

143
504

第八十一回 第八十二回
第八十三回 帝國議會

貴族院事務局報告



BZ
3
01



第八十一回 第八十二回
第八十三回 帝國議會

貴族院事務局報告



例言

本書ハ第八十一回、第八十二回及第八十三回帝國議會ニ於ケル貴族院ノ議事ヲ主トシテ記載シ併セテ各其ノ前回議會ノ閉會後ニ於ケル事項ヲ纂輯ス即チ左ノ如シ

第八十一回帝國議會貴族院事務局報告ハ第八十回帝國議會閉院式(昭和二十七年五月二十九日)ノ翌日ヨリ第八十一回帝國議會閉院式(昭和三十一年六月二十日)ニ至ル迄ノ事項

第八十二回帝國議會貴族院事務局報告ハ第八十一回帝國議會閉院式(昭和二十八年三月二十六日)ノ翌日ヨリ第八十二回帝國議會閉院式(昭和三十一年九月六日)ニ至ル迄ノ事項

第八十三回帝國議會貴族院事務局報告ハ第八十二回帝國議會閉院式(昭和二十八年六月十九日)ノ翌日ヨリ第八十三回帝國議會閉院式(昭和三十一年九月十日)ニ至ル迄ノ事項

第八十一回 帝國議會 貴族院事務局報告

目次

第一章 召集及成立	一頁
第二章 開會及閉會	一五
第一節 開會	一五
第二節 閉會	一九
第三章 儀禮	二〇
第一節 祝電	二〇
第二節 永年在職議員ニ對スル表彰決議	二三
第四章 議員全院委員長國務大臣及政府委員	二三
第一節 議員議席	二三
第二節 議員異動	三九
第一 死亡及弔辭	三九
第二 資格消滅	四一
第三 辭職	四一

第四	當選	四一頁
第五	就職	四一
第六	勅任	四二
第三節	全院委員長	四三
第四節	國務大臣及政府委員	四三
第五章	諸表	五九
一	議案件數表	六〇
一	議案表	六三
一	議事日表	二九三
一	委員會表	三一
一	常任委員會表	三一
一	請願書一覽表	三五
一	請願書關係地方別表	三五八
一	請願書紹介議員別表	三六〇

第八十二回 貴族院事務局報告
帝國議會

○第一章 召集及成立

昭和十七年十一月七日左ノ帝國議會召集ノ詔書ヲ發セラ
朕帝國憲法第七條及第四十一條ニ依リ本年十二月二十四日ヲ以テ帝國議會
ヲ東京ニ召集ス

十二月二十四日貴族院議員召集ノ詔書ニ依リ貴族院ニ集會シ各其ノ控室ニ入
ル

午前九時四分議長ハ議員ヲ議場ニ集メ議席表ニ依リ著席セシム
議長ハ貴族院規則第五條ニ依リ議員ノ部屬ヲ左ノ如ク定メタリ

第一部

- | | | |
|--------|--------|--------|
| 載仁親王 | 武彦王 | 鳩彦王 |
| 公爵三條公輝 | 公爵近衛文麿 | 公爵桂廣太郎 |
| 公爵二條弼基 | 侯爵四條隆德 | 伯爵兒玉秀雄 |

第二部

伯爵後藤一藏	子爵保科正昭	田中館愛橘	八田嘉明	太田政弘	松本蒸治	男爵大森佳一	長谷川越夫	男爵伊江朝助	大塚惟精	太田耕造	佐々木八十八	秋田三一
阿部信行	子爵柳澤光治	織田萬	平生飢三郎	男爵小畑大太郎	田邊治通	河田烈	男爵原田熊雄	男爵關義壽	古島一雄	大橋理祐	古莊健次郎	
子爵今城定政	子爵京極高銳	男爵千田嘉平	藤原銀次郎	男爵高木喜寛	男爵東郷安	堀切善次郎	男爵松田正之	三浦新七	小坂順造	河西豊太郎	佐々木長治	

孚彦王	春仁王	公爵毛利元道	侯爵黒田長禮	男爵幣原喜重郎	子爵裏松友光	子爵伊集院兼高	有吉忠一	小原直	廣瀬久忠	男爵高崎弓彦	男爵安場保健	男爵西酉乙	竹下豊次
稔彦王	公爵徳川家正	侯爵小松輝久	侯爵小村捷治	廣田弘毅	子爵梅園篤彦	子爵藤井兼誼	姉崎正治	男爵岩倉道俱	結城豊太郎	長世吉	男爵三須精一	中村純九郎	唐澤俊樹
盛厚王	公爵九條道秀	侯爵山階芳麿	伯爵堀田正恒	子爵大河内輝耕	子爵高橋是賢	子爵上原七之助	平塚廣義	有田八郎	男爵山中秀二郎	男爵近藤滋彌	男爵北大路信明	福永吉之助	結城安次

第三部

男爵 村田保定	男爵 星野直樹	田口 弼一	賀屋 興宣	中川 健藏	子爵 大島陸太郎	男爵 山本達雄	伯爵 副島道正	侯爵 東郷 彪	公爵 鷹司信輔	邦 壽 王	田中 穂積	奧村 嘉藏
男爵 宮原 旭	男爵 奧田剛郎	黑崎 定三	内田 重成	入江 貫一	子爵 三島通陽	子爵 大河内正敏	伯爵 林 博太郎	侯爵 筑波藤磨	侯爵 山内豊景	朝 融 王	橋本 辰二郎	菅澤 重雄
遠藤 柳作	男爵 深尾隆太郎	大橋 八郎	男爵 前田 勇	大野 綠一郎	佐藤 三吉	子爵 秋元春朝	伯爵 大木喜福	侯爵 華頂博信	侯爵 西郷從德	公爵 一條實孝		

第四部

男爵 安井英二	男爵 井田磐楠	子爵 水野勝邦	子爵 北條雋八	子爵 谷 儀一	伯爵 柳澤保承	侯爵 蜂須賀正氏	博 恭 王	川上 親晴	野村 德七	江口 定條	小野 耕一	岩元 達一
石渡 莊太郎	村上 恭一	木場 貞長	子爵 牧野康熙	子爵 實吉純郎	男爵 安保清種	侯爵 西郷吉之助	公爵 德大寺實厚	澤田 牛麿	三橋 四郎次	熊谷 三太郎	二瓶 泰次郎	
三井 清一郎	青木 一男	木村 尚達	子爵 由利正通	子爵 植村家治	子爵 井上匡四郎	伯爵 柳原義光	侯爵 佐竹義春	千石 興太郎	磯 貝 浩	小坂 梅吉	松岡 潤吉	

岡 喜七郎	男爵 大藏公望	男爵 飯田精太郎	男爵 松岡均平
男爵 稻田昌植	男爵 肝付兼英	男爵 伊藤文吉	
男爵 杉溪由言	男爵 神山嘉瑞	男爵 坊城俊賢	
宮田光雄	西野元	男爵 明石元長	
次田大三郎	澁澤金藏	藤沼庄平	
塩田團平	片倉兼太郎	光永星郎	
		野田六左衛門	
第五部	宣仁親王	恒 憲 王	公爵 島津忠重
公爵 大山 柏	公爵 西園寺八郎	公爵 山縣有道	
公爵 伊藤博精	公爵 岩倉具榮	侯爵 鍋島直映	
侯爵 池田仲博	侯爵 徳川義親	侯爵 大隈信常	
侯爵 菊亭公長	侯爵 大炊御門經輝	伯爵 溝口直亮	
男爵 若槻禮次郎	子爵 青木信光	子爵 加藤泰通	

第六部

子爵 立花種忠	子爵 秋月種英	子爵 八條隆正
子爵 波多野二郎	子爵 北小路三郎	水野鍊太郎
犬塚勝太郎	小野塚喜平次	光行次郎
出淵勝次	下條康麿	吉 田 茂
男爵 赤松範一	塚本清治	永田秀次郎
男爵 北島貴孝	男爵 山川 建	男爵 古市六三
倉知鐵吉	市來乙彦	黒田英雄
竹内可吉	野村茂久馬	平沼亮三
佐々木嘉太郎	齋藤万壽雄	上野喜左衛門
第六部	恒 德 王	侯爵 井上三郎
侯爵 松平康昌	侯爵 久我通顯	伯爵 松木宗隆
伯爵 二荒芳徳	伯爵 山 本 清	伯爵 徳川宗敬
子爵 伊東二郎丸	子爵 岡部長景	子爵 宍戸功男

子爵 秋田重季	子爵 松平乘統	子爵 河瀬真
子爵 富小路隆直	子爵 安藤信昭	子爵 舟橋清賢
子爵 松平康春	子爵 高木正得	子爵 本多忠晃
男爵 小山松吉	男爵 東久世秀雄	男爵 黑田長和
男爵 今園國貞	男爵 向山均	下村宏
男爵 伍堂卓雄	柴田善三郎	男爵 矢吹省三
男爵 渡邊汀	男爵 柴山昌生	吉野信次
村瀬直養	男爵 島津忠彦	男爵 水谷川忠麿
橋本圭三郎	有賀光豊	赤池濃
長岡隆一郎	堀啓次郎	瀧川儀作
松本勝太郎	大西虎之介	栗林徳一

第七部

侯爵 雍仁親王	侯爵 廣幡忠隆	侯爵 徳川頼貞
侯爵 中山輔親	侯爵 池田宣政	子爵 西大路吉光

第八部

關屋貞三郎	子爵 曾我祐邦	子爵 野村益三
子爵 戸澤正己	子爵 大岡忠綱	子爵 綾小路護
子爵 錦小路頼孝	子爵 松平親義	子爵 入江爲常
子爵 仙石久英	長岡半太郎	宇佐美勝夫
松村真一郎	河原田稼吉	仁井田益太郎
勝田主計	小倉正恒	男爵 中川良長
男爵 井上清純	男爵 周布兼道	白根竹介
男爵 山根健男	中川小十郎	田所美治
瀧正雄	今井五介	兒玉謙次
内藤久寛	米山梅吉	下出民義
山隈康	田部長右衛門	中島徳太郎
中山太一	米原章三	松井貞太郎
麻生益良	岩田三史	渡邊甚吉

侯爵 中御門經恭	侯爵 木戶幸一	侯爵 細川護立
伯爵 黒木三次	伯爵 酒井忠正	男爵 大井成元
子爵 冷泉爲勇	子爵 清岡長言	子爵 松平保男
子爵 松平忠壽	子爵 織田信恒	子爵 池田政銀
松井 茂	芳澤謙吉	男爵 淺田良逸
東郷茂徳	坂西利八郎	建部 遜吾
小林一三	村田省藏	男爵 中村謙一
男爵 伊藤一郎	男爵 本多政樹	男爵 松平外與磨
男爵 中御門經民	男爵 岩村一木	男爵 益田太郎
男爵 渡邊修二	坂野鉄次郎	中川 望
富田健治	岡田文次	松村義一
徳富猪一郎	若尾璋八	田澤義鋪
安宅彌吉	岩田宙造	大藪守治

第九部

大谷 五平	飯塚 知信	佐藤助九郎
公爵 徳川圀順	公爵 島津忠承	侯爵 醍醐忠重
侯爵 嵯峨實勝	侯爵 伊達宗彰	侯爵 淺野長武
伯爵 樺山愛輔	伯爵 橋本實斐	子爵 前田利定
子爵 米田國臣	子爵 西尾忠方	子爵 大久保教尙
子爵 京極高修	子爵 土岐 章	河井 彌八
後藤 文夫	男爵 辻 太郎	川村 竹治
男爵 久保田敬一	横山 助成	男爵 八代五郎造
男爵 加藤成之	男爵 倉富 鈞	山岡萬之助
青木 周三	丸山 鶴吉	松本 學
大橋新太郎	稻畑勝太郎	菊池 恭三
板谷 宮吉	磯野 庸幸	吉村友之進
鈴木 幸作	伊藤 傳七	水野甚次郎

山上岩二 出光佐三 上野松次郎
 永瀬寅吉 渡邊覺造 諸橋久太郎
 奥 主一郎 中野敏雄 柴田兵一郎

議長ハ貴族院規則第七條及第九條ニ依リ各部ニ於テ部長及理事ヲ互選スヘキ
 旨ヲ宣告ス議員乃チ各部ニ退ク
 各部ハ貴族院規則第七條ニ依リ各管理者ヲ定メ部長及理事ヲ互選ス
 各部ニ於テ定メタル管理者ノ氏名左ノ如シ

第一部 男爵 千田嘉平 第二部 子爵 大河内輝耕
 第三部 内田重成 第四部 三井清一郎
 第五部 塚本清治 第六部 橋本圭三郎
 第七部 今井五介 第八部 男爵 大井成元
 第九部 男爵 辻太郎
 各部ニ於テ當選シタル部長及理事ノ氏名左ノ如シ

第二部 部長 公爵 桂 廣太郎 理事 子爵 保科正昭
 第三部 部長 公爵 一條實孝 理事 伯爵 林 博太郎
 第四部 部長 伯爵 柳澤保承 理事 男爵 松岡均平
 第五部 部長 公爵 島津忠重 理事 塚本清治
 第六部 部長 侯爵 井上三郎 理事 子爵 舟橋清賢
 第七部 部長 侯爵 中山輔親 理事 子爵 曾我祐邦
 第八部

部長 侯爵細川護立 理事 子爵清岡長言
 第九部 部長 公爵島津忠承 理事 山岡萬之助

部長及理事確定シタルヲ以テ議長ハ之ヲ議院ニ報告シ散會ヲ宣告ス時ニ午前九時三十五分ナリ

即日議長ハ貴族院成立ノ旨ヲ政府及衆議院ニ通知セリ

附記

部屬定マリタル後議員トナリタル者ノ所屬部ヲ議長ニ於テ左ノ如ク定メ
 タリ

- 第七部 子爵阪谷希一 (昭和十八年一月九日當選)
- 第九部 子爵稻垣長賢 (同上)
- 第八部 森山銳一 (昭和十八年一月十四日勅選)
- 第四部 左近司政三 (同上)
- 第五部 田中都吉 (同上)

- 第六部 石黒忠篤 (同上)
- 第七部 鮎川義介 (同上)
- 第八部 侯爵前田利建 (昭和十八年一月十五日就職)
- 第九部 公爵徳川慶光 (昭和十八年二月六日就職)

○第二章 開會及閉會

○第一節 開會

昭和十七年十二月二十六日 天皇陛下貴族院ニ親臨アラセラレ帝國議會開院ノ式ヲ行ハセラル

是ヨリ先キ十二月二十四日左ノ帝國議會開會ノ詔書ヲ發セラル

朕帝國憲法第七條及議院法第五條ニ依リ十二月二十六日ヲ以テ帝國議會ノ開會ヲ命ス

十二月二十六日午前十時貴族院及衆議院ノ議長、副議長、議員各其ノ本院ニ參集ス
 午前十時二十五分親王、王、國務大臣、樞密院議長、樞密院副議長、樞密顧問官貴族院ニ參入ス

午前十時四十分 陛下宮城御出門同十時四十六分貴族院ニ行幸アラセラル親王、王、國務大臣、樞密院議長、樞密院副議長、樞密顧問官、貴族院及衆議院ノ議長御車寄ニ奉迎シ貴族院及衆議院ノ副議長、高等官門内ニ臚列奉迎ス

陛下便殿ニ著御アラセラル貴族院議長、式部長官、宮内大臣前行シ侍從長、侍從、侍從武官長、侍從武官御後ニ候ス

次ニ國務大臣、樞密院議長、樞密院副議長、樞密顧問官、貴族院及衆議院ノ議長、副議長ニ謁ヲ賜フ

午前十時貴族院及衆議院ノ議長、副議長、議員、書記官長、書記官式場ニ參進本位ニ就ク

次ニ内閣總理大臣勅語書ヲ奉シテ(内閣書記官 持)式場ニ參進續テ國務大臣、樞密院議長、樞密院副議長、樞密顧問官參進本位ニ就ク

陛下出御アラセラル式部長官、宮内大臣前行シ侍從長、侍從、侍從武官長、侍從武官御後ニ候シ親王、王供奉ス

陛下玉座ニ著御アラセラル各員最敬禮ヲ行フ

内閣總理大臣東條英機勅語書ヲ上ツル

陛下親シク左ノ勅語ヲ賜フ

朕茲ニ帝國議會開院ノ式ヲ行ヒ貴族院及衆議院ノ各員ニ告ク

朕カ外征ノ師ハ廣汎ナル地域ニ互リ萬難ヲ排シテ隨處ニ敵ヲ擊破シ威武ヲ宇内ニ宣揚セリ而シテ友邦トノ盟約ハ愈々固キヲ加フ朕深ク之ヲ欣フ今ヤ戰局重大ナリ宜シク億兆一心益々國力ヲ増強シ敵國ノ非望ヲ破碎スヘシ朕ハ舉國臣民ノ忠誠勇武ニ信倚シ速ニ征戰ノ目的ヲ達成セムコトヲ期ス

朕ハ國務大臣ニ命シテ昭和十八年度及臨時軍事費ノ豫算案ヲ各般ノ法律案ト共ニ帝國議會ニ提出セシム卿等克ク朕カ意ヲ體シ和衷審議以テ協贊ノ任ヲ竭サムコトヲ望ム

各員拜聽シテ最敬禮ヲ行フ

貴族院議長伯爵松平賴壽御前ニ參進勅語書ヲ拜受シテ列ニ復ス

陛下入御アラセラル供奉出御ノ時ノ如シ午前十時九分式畢ル

陛下還御アラセラル便殿ヨリ御車寄マテノ供奉ハ便殿ニ著御ノ時ノ如シ午前

十一時十六分還幸アラセラル親王、王、國務大臣、樞密院議長、樞密院副議長、樞密顧問官、貴族院及衆議院ノ議長、御車寄ニ於テ奉送シ、貴族院及衆議院ノ副議長、高等官門内ニ臚列奉送ス

十二月二十七日議院ハ議長ノ起草ニ係ル開院式ノ節賜ハリタル勅語ニ對スル奉答書案ノ會議ヲ開キ全會一致ヲ以テ之ヲ可決シ次テ議長伯爵松平賴壽ハ奉答書ヲ携ヘテ參内シ午前十一時鳳凰ノ間ニ於テ謁ヲ賜フ議長御前ニ進ミ左ノ奉答書ヲ朗讀シテ之ヲ捧呈ス

貴族院議長 臣松平賴壽誠恐誠惶謹テ

叙聖文武天皇陛下ニ上奏ス

爰ニ第八十一回帝國議會開院ノ盛典ヲ行ハセラレ優渥ナル

勅語ヲ賜フ恭ク惟ルニ外征ノ皇師ハ廣汎ナル地域ニ互リ萬難ヲ排シテ隨處

ニ敵ヲ擊破シ威武ヲ宇内ニ宣揚セリ寔ニ

陛下ノ威德ニ頼ルニ非ラスンハ焉ソ是ノ如キヲ得ムヤ然リト雖モ今ヤ戰局重大ナリ

陛下深ク軫念アラセラレ億兆一心益、國力ヲ增強シテ敵國ノ非望ヲ破碎シ速ニ征戰ノ目的ヲ達成セムコトヲ宜ハセ給フ

聖慮ノ深遠ナル洵ニ感激ニ勝ヘス臣等謹テ

叙旨ヲ奉體シ慎重審議協贊ノ任ヲ竭シ以テ

皇猷ヲ贊襄セムコトヲ期ス臣等恐懼ノ至ニ任ヘス謹テ奉答ス

陛下左ノ勅語ヲ賜フ

朕貴族院ノ深厚ナル敬禮ヲ嘉ス

同日議長ハ議院ノ會議ニ於テ奉答書捧呈ノ顛末ヲ報告シ且更ニ賜ハリタル勅語ヲ捧讀ス議員一同拜聽シテ最敬禮ヲ行フ

○第二節・閉會

昭和十八年三月二十五日内閣總理大臣ヨリ左ノ通牒ヲ受領セリ

本月二十六日貴族院ニ於テ帝國議會閉院式執行仰出サレ候

三月二十六日午前十一時貴族院及衆議院ノ議長、副議長、議員、書記官長、書記官式場ニ參進本位ニ就ク

次ニ國務大臣(内閣總理大臣ヲ除ク)式場ニ參進本位ニ就ク

次ニ内閣總理大臣勅語書ヲ奉シテ(内閣書記官持)式場ニ參進本位ニ就ク

午前十一時二分内閣總理大臣東條英機進テ左ノ辭ヲ述ヘ勅語ヲ捧讀ス

茲ニ勅命ヲ奉シマシテ勅語ヲ捧讀致シマスル光榮ヲ荷ヒマス

勅語

朕貴族院及衆議院ノ各員ニ告ク

朕本日ヲ以テ帝國議會ノ閉會ヲ命シ併セテ卿等克ク朕カ意ヲ體シ協贊ノ任

ヲ竭セルノ勞ヲ嘉獎ス

各員拜聽シテ最敬禮ヲ行フ

次ニ貴族院議長伯爵松平賴壽進テ勅語書ヲ拜受シテ列ニ復ス

次ニ内閣總理大臣退下ス午前十一時四分式畢ル

○第三章 儀禮

○第一節 祝電

昭和十七年八月十四日ソロモン海戰大捷ニ付議長伯爵松平賴壽ハ關係司令官

ニ對シ左ノ電報ヲ發送セリ

帝國海軍部隊ハ敵米英聯合艦隊ト其ノ輸送船團トヲソロモン群島方面ニ擊滅シ赫赫タル威武ヲ中外ニ宣揚ス寔ニ銃後國民ノ景仰措ク能ハザル所ナリ茲ニ貴族院ヲ代表シテ帝國海軍ノ戰捷ヲ祝シ且其ノ勇健ヲ祈ル

因ニ記ス 右祝電ニ對シ聯合艦隊司令長官ヨリ謝電ヲ受領セリ

昭和十七年十月三十日南太平洋海戰大捷ニ付議長伯爵松平賴壽ハ關係司令官ニ對シ左ノ電報ヲ發送セリ

帝國海軍ハソロモン海戰ニ大捷ヲ奏シテヨリ以來日夜同方面ニ困難ナル作戦ヲ繼續シ到ル處敵ノ艦船ヲ擊碎シ其ノ威武ヲ中外ニ宣輝セリ今ヤ更ニ敵ノ有力艦隊ヲ南太平洋ニ捕捉擊滅シ赫赫タル戰果ヲ收ム其 忠勇壯烈景仰ニ任フルナシ茲ニ貴族院ヲ代表シテ帝國海軍ノ戰捷ヲ祝シ且其ノ勇健ヲ祈リ併セテ戰死傷將兵諸士ニ對シテ厚ク同情ノ悃誠ヲ效ス

因ニ記ス 右祝電ニ對シ聯合艦隊司令長官ヨリ謝電ヲ受領セリ

昭和十八年二月一日レンネル島沖海戰大捷ニ付院議ニ依リ關係指揮官ニ對シ

左ノ電報ヲ發送セリ

南太平洋方面派遣帝國海軍ハ同方面派遣帝國陸軍部隊ト緊密ナル協同ヲ保持シ久シキニ彌リ敵ノ執拗ナル反撃ヲ制壓シテ毎ニ赫赫タル戰果ヲ收ム今ヤ更ニレンネル島沖ニ敵艦隊ヲ邀撃シテ大捷ヲ奏シ其ノ威武ヲ中外ニ宣耀ス洵ニ銃後國民ノ感激措ク能ハザル所ナリ貴族院ハ茲ニ院議ヲ以テ帝國海軍ノ戰捷ヲ祝シ且其ノ勇健ヲ祈リ併セテ戰歿將兵諸士ニ對シテ深ク敬弔ノ誠意ヲ表ス

因ニ記ス 右祝電ニ對シ聯合艦隊司令長官ヨリ謝電ヲ受領セリ

○第二節 永年在職議員ニ對スル表彰決議

昭和十八年二月二十二日ノ會議ニ於テ議長伯爵松平賴壽ハ議員水野鍊太郎、福永吉之助、橋本圭三郎、倉知鐵吉ハ本院議員トシテ在職三十年ニ達シ常ニ精勵恪勤克ク議員ノ職責ヲ盡セル功勞ニ對シ院議ヲ以テ之ヲ表彰シ左ノ表彰文ヲ贈呈スルノ件ヲ發議シ院議ハ全會一致ヲ以テ之ヲ可決セリ是ニ對シ水野鍊太郎ハ表彰ヲ受ケタル議員ヲ代表シテ謝辭ヲ述ヘタリ

正三位勳一等水野鍊太郎君貴族院議員ノ任ニ在ルコト三十年精勵恪勤力ヲ憲政ノ濟美ニ效セリ貴族院ハ君カ積年ノ功勞ヲ憶ヒ茲ニ院議ヲ以テ之ヲ表彰ス

正四位勳二等功四級福永吉之助君貴族院議員ノ任ニ在ルコト三十年精勵恪勤力ヲ憲政ノ濟美ニ效セリ貴族院ハ君カ積年ノ功勞ヲ憶ヒ茲ニ院議ヲ以テ之ヲ表彰ス

正四位勳二等橋本圭三郎君貴族院議員ノ任ニ在ルコト三十年精勵恪勤力ヲ憲政ノ濟美ニ效セリ貴族院ハ君カ積年ノ功勞ヲ憶ヒ茲ニ院議ヲ以テ之ヲ表彰ス

正四位勳二等倉知鐵吉君貴族院議員ノ任ニ在ルコト三十年精勵恪勤力ヲ憲政ノ濟美ニ效セリ貴族院ハ君カ積年ノ功勞ヲ憶ヒ茲ニ院議ヲ以テ之ヲ表彰ス

○第四章 議員、全院委員長、國務大臣及政府委員

○第一節 議員議席

昭和十八年三月二十五日現在議員ノ議席左ノ如シ

一	雍仁親王	二	宣仁親王
三	崇仁親王	四	載仁親王
五	博恭王	六	武彥王
七	恒憲王	八	邦壽王
九	朝融王	十	守正王
十一	德彥王	十二	鳩彥王
十三	孚彥王	十四	稔彥王
十五	盛厚王	十六	恒德王
十七	春仁王	十八	公爵島津忠重
十九	公爵一條實孝	二十	公爵三條公輝
二十一	公爵德川圀順	二十二	公爵應司信輔
二十三	公爵大山柏	二十四	公爵近衛文麿
二十五	公爵西園寺八郎	二十六	公爵德川家正

二十七	公爵德大寺實厚	二十八	公爵山縣有道
二十九	公爵九條道秀	三十	公爵伊藤博精
三十一	公爵島津忠承	三十二	公爵岩倉具榮
三十三	公爵桂廣太郎	三十四	公爵毛利元道
三十五	公爵二條弼基	三十六	侯爵鍋島直映
三十七	侯爵山内豊景	三十八	侯爵池田仲博
三十九	侯爵西郷從德	四十	侯爵大久保利武
四十一	侯爵廣幡忠隆	四十二	侯爵德川義親
四十三	侯爵小松輝久	四十四	侯爵中御門經恭
四十五	侯爵木戸幸一	四十六	侯爵大隈信常
四十七	侯爵細川護立	四十八	侯爵菊亭公長
四十九	侯爵佐竹義春	五十	侯爵醍醐忠重
五十一	侯爵佐佐木行忠	五十二	侯爵山階芳麿
五十三	侯爵東郷彪	五十四	侯爵井上三郎

五十五	侯爵 嵯峨實勝	五十六	侯爵 黑田長禮
五十七	侯爵 德川賴貞	五十八	侯爵 松平康昌
五十九	侯爵 中山輔親	六十	侯爵 池田宣政
六十一	侯爵 筑波藤麿	六十二	侯爵 華頂博信
六十三	侯爵 蜂須賀正氏	六十四	侯爵 久我通顯
六十五	侯爵 伊達宗彰	六十六	侯爵 西郷吉之助
六十七	侯爵 大炊御門經輝	六十八	侯爵 小村捷治
六十九	侯爵 四條隆德	七十	侯爵 淺野長武
七十一	伯爵 松木宗隆	七十二	伯爵 樺山愛輔
七十三	伯爵 副島道正	七十四	伯爵 林博太郎
七十五	伯爵 柳原義光	七十六	伯爵 松平賴壽
七十七	伯爵 兒玉秀雄	七十八	伯爵 溝口直亮
七十九	伯爵 二荒芳德	八十	伯爵 堀田正恒
八十一	伯爵 山本清	八十二	伯爵 黒木三次

八十三	伯爵 橋本實斐	八十四	伯爵 酒井忠正
八十五	伯爵 柳澤保承	八十六	伯爵 後藤一藏
八十七	伯爵 徳川宗敬	八十八	伯爵 大木喜福
八十九	男爵 山本達雄	九十	男爵 大井成元
九十一	男爵 若槻禮次郎	九十二	子爵 青木信光
九十三	子爵 冷泉爲勇	九十四	男爵 安保清種
九十五	男爵 幣原喜重郎	九十六	子爵 西大路吉光
九十七	子爵 前田利定	九十八	關屋貞三郎
九十九	阿部信行	百	子爵 井上匡四郎
百一	廣田弘毅	百二	子爵 曾我祐邦
百三	子爵 清岡長言	百四	子爵 野村益三
百五	子爵 今城定政	百六	子爵 大河内正敏
百七	子爵 加藤泰通	百八	子爵 立花種忠
百九	子爵 秋月種英	百十	子爵 大河内輝耕

百十一	子爵 谷 儀 一	百十二	子爵 八條 隆正
百十三	子爵 伊東 二郎 丸	百十四	子爵 保科 正昭
百十五	子爵 岡部 長景	百十六	子爵 宍戶 功男
百十七	子爵 秋田 重季	百十八	子爵 松平 保男
百十九	子爵 實吉 純郎	百二十	子爵 秋元 春朝
百二十一	子爵 松平 忠壽	百二十二	子爵 米田 國臣
百二十三	子爵 松平 乘統	百二十四	子爵 河 瀨 真
百二十五	子爵 西尾 忠方	百二十六	子爵 大島 陸太郎
百二十七	子爵 波多野 二郎	百二十八	子爵 富小路 隆直
百二十九	子爵 裏松 友光	百三十	子爵 植村 家治
百三十一	子爵 戶澤 正己	百三十二	子爵 梅園 篤彦
百三十三	子爵 織田 信恒	百三十四	子爵 安藤 信昭
百三十五	子爵 北小路 三郎	百三十六	子爵 大岡 忠綱
百三十七	子爵 大久保 教尙	百三十八	子爵 高橋 是賢

百三十九	子爵 京極 高修	百四十	子爵 北條 雋八
百四十一	子爵 柳澤 光治	百四十二	子爵 舟橋 清賢
百四十三	子爵 松平 康春	百四十四	子爵 土 岐 章
百四十五	子爵 綾小路 護	百四十六	子爵 高木 正得
百四十七	子爵 三島 通陽	百四十八	子爵 本多 忠晃
百四十九	子爵 錦小路 賴孝	百五十	子爵 松平 親義
百五十一	子爵 入江 爲常	百五十二	子爵 仙石 久英
百五十三	子爵 牧野 康熙	百五十四	子爵 伊集院 兼高
百五十五	子爵 藤井 兼誼	百五十六	子爵 上原 七之助
百五十七	子爵 池田 政銀	百五十八	子爵 由利 正通
百五十九	子爵 水野 勝邦	百六十	子爵 京極 高銳
百六十一	田中館 愛橘	百六十二	佐藤 三吉
百六十三	木場 貞長	百六十四	長岡 半太郎
百六十五	松 井 茂	百六十六	水野 鍊太郎

百六十七	犬塚勝太郎	百六十八	織田萬
百六十九		百七十	小山松吉
百七十一	小野塚喜平次	百七十二	
百七十三	光行次郎	百七十四	有吉忠一
百七十五	姊崎正治	百七十六	芳澤謙吉
百七十七	中川健藏	百七十八	平塚廣義
百七十九	小原直	百八十	河井彌八
百八十一	男爵 東久世秀雄	百八十二	出淵勝次
百八十三	入江貫一	百八十四	男爵 淺田良逸
百八十五	木村尙達	百八十六	八田嘉明
百八十七	松村眞一郎	百八十八	男爵 黒田長和
百八十九	男爵 井田磐楠	百九十	男爵 岩倉道俱
百九十一	男爵 今園國貞	百九十二	東郷茂德
百九十三	村上恭一	百九十四	後藤文夫

百九十五	有田八郎	百九十六	下條康麿
百九十七	吉田茂	百九十八	河原田稼吉
百九十九	大野緑一郎	二百	廣瀬久忠
二百一	賀屋興宣	二百二	青木一男
二百三	安井英二	二百四	石渡莊太郎
二百五	男爵 向山均	二百六	平生釵三郎
二百七	三井清一郎	二百八	内田重成
二百九	岡喜七郎	二百十	仁井田益太郎
二百十一	藤原銀次郎	二百十二	男爵 辻太郎
二百十三	勝田主計	二百十四	男爵 赤松範一
二百十五	坂西利八郎	二百十六	建部遜吾
二百十七	川村竹治	二百十八	太田政弘
二百十九	塚本清治	二百二十	小林一三
二百二十一	男爵 小畑大太郎	二百二十二	山川端夫

二百二十三	男爵 高木喜寬	二百二十四	小倉正恒
二百二十五	下村宏	二百二十六	永田秀次郎
二百二十七	男爵 中川良長	二百二十八	男爵 松岡均平
二百二十九	結城豊太郎	二百三十	伍堂卓雄
二百三十一	松本丞治	二百三十二	柴田善三郎
二百三十三	村田省藏	二百三十四	田邊治通
二百三十五	男爵 前田勇	二百三十六	男爵 山中秀二郎
二百三十七	男爵 井上清純	二百三十八	男爵 高崎弓彦
二百三十九	男爵 久保田敬一	二百四十	
二百四十一	男爵 周布兼道	二百四十二	男爵 大藏公望
二百四十三	男爵 東郷安	二百四十四	田口弼一
二百四十五	白根竹介	二百四十六	男爵 矢吹省三
二百四十七	男爵 大森佳一	二百四十八	男爵 渡邊汀
二百四十九	河田烈	二百五十	横山助成

二百五十一	長世吉	二百五十二	男爵 北島貴孝
二百五十三	男爵 柴山昌生	二百五十四	堀切善次郎
二百五十五	男爵 飯田精太郎	二百五十六	黒崎定三
二百五十七	男爵 伊藤文吉	二百五十八	大橋八郎
二百五十九	長谷川越夫	二百六十	男爵 原田熊雄
二百六十一	男爵 伊藤一郎	二百六十二	吉野信次
二百六十三	村瀬直養	二百六十四	星野直樹
二百六十五	男爵 山川建	二百六十六	男爵 松田正之
二百六十七	男爵 伊江朝助	二百六十八	男爵 近藤滋彌
二百六十九	男爵 本多政樹	二百七十	男爵 八代五郎造
二百七十一	男爵 安場保健	二百七十二	男爵 奥田剛郎
二百七十三	男爵 關義壽	二百七十四	男爵 三須精一
二百七十五	男爵 松平外與麿	二百七十六	男爵 稻田昌植
二百七十七	男爵 中御門經民	二百七十八	男爵 肝付兼英

二百七十九	男爵 加藤 成之	二百八十八	男爵 岩村 一木
二百八十一	男爵 坊城 俊賢	二百八十二	男爵 益田 太郎
二百八十三	男爵 深尾 隆太郎	二百八十四	男爵 古市 六三
二百八十五	男爵 渡邊 修二	二百八十六	男爵 杉 溪由言
二百八十七	男爵 神山 嘉瑞	二百八十八	男爵 山 根健男
二百八十九	男爵 北大路 信明	二百九十	男爵 西 酉乙
二百九十一	男爵 村田 保定	二百九十二	男爵 島 津忠彦
二百九十三	男爵 水谷 川忠磨	二百九十四	男爵 宮 原 旭
二百九十五	男爵 明石 元長	二百九十六	男爵 倉 富 鈞
二百九十七	中村 純九郎	二百九十八	福永 吉之助
二百九十九	橋本 圭三郎	三百	倉 知 鐵吉
三百一	市來 乙彦	三百二	坂野 鉄次郎
三百三	中川 望	三百四	山岡 萬之助
三百五	三浦 新七	三百六	宮田 光雄

三百七	黒田 英雄	三百八	大塚 惟精
三百九	遠藤 柳作	三百十	竹内 可吉
三百十一	富田 健治	三百十二	川上 親晴
三百十三	中川 小十郎	三百十四	田所 美治
三百十五	有賀 光豊	三百十六	岡田 文次
三百十七	澤田 牛麿	三百十八	青木 周三
三百十九	西野 元	三百二十	赤池 濃
三百二十一	藤沼 庄平	三百二十二	次田 大三郎
三百二十三	松村 義一	三百二十四	丸山 鶴吉
三百二十五	長岡 隆一郎	三百二十六	瀧 正雄
三百二十七	松本 學	三百二十八	竹下 豊次
三百二十九	唐澤 俊樹	三百三十	徳富 猪一郎
三百三十一	大橋 新太郎	三百三十二	古島 一雄
三百三十三		三百三十四	小坂 順造

三百三十五	太田耕造	三百三十六	今井五介
三百三十七	稻畑勝太郎	三百三十八	堀啓次郎
三百三十九	兒玉謙次	三百四十	千石興太郎
三百四十一	結城安次	三百四十二	田澤義鋪
三百四十三	澁澤金藏	三百四十四	内藤久寛
三百四十五		三百四十六	米山梅吉
三百四十七	安宅彌吉	三百四十八	瀧川儀作
三百四十九	野村徳七	三百五十	板谷宮吉
三百五十一	磯野庸幸	三百五十二	三橋四郎次
三百五十三	大橋理祐	三百五十四	光永星郎
三百五十五	奥村嘉藏	三百五十六	下出民義
三百五十七	磯貝浩	三百五十八	江口定條
三百五十九	橋本辰二郎	三百六十	山隈康
三百六十一	野村茂久馬	三百六十二	菅澤重雄

三百六十三	熊谷三太郎	三百六十四	吉村友之進
三百六十五	鈴木幸作	三百六十六	小坂梅吉
三百六十七	河西豊太郎	三百六十八	松本勝太郎
三百六十九	佐々木八十八	三百七十	岩田宙造
三百七十一	田中穂積	三百七十二	田部長右衛門
三百七十三	伊藤傳七	三百七十四	平沼亮三
三百七十五	佐々木嘉太郎	三百七十六	中島徳太郎
三百七十七	水野甚次郎	三百七十八	塩田團平
三百七十九	中山太一	三百八十	小野耕一
三百八十一	大藪守治	三百八十二	米原章三
三百八十三	松井貞太郎	三百八十四	片倉兼太郎
三百八十五	山上岩二	三百八十六	麻生益良
三百八十七	出光佐三	三百八十八	上野松次郎
三百八十九	二瓶泰次郎	三百九十	松岡潤吉

三百九十一	齋藤万壽雄	三百九十二	大西虎之介
三百九十三	古莊健次郎	三百九十四	永瀬寅吉
三百九十五	岩田三史	三百九十六	渡邊覺造
三百九十七	大谷五平	三百九十八	飯塚知信
三百九十九	諸橋久太郎	四百	佐々木長治
四百一	野田六左衛門	四百二	奥主一郎
四百三	秋田三一	四百四	栗林徳一
四百五	佐藤助九郎	四百六	中野敏雄
四百七	柴田兵一郎	四百八	上野喜左衛門
四百九	渡邊甚吉	四百十	岩元達一
四百十一	子爵 阪谷希一	四百十二	子爵 稻垣長賢
四百十三	石黒忠篤	四百十四	田中都吉
四百十五	左近司政三	四百十六	森山鋭一
四百十七	鮎川義介	四百十八	侯爵 前田利建

四百十九 公爵 徳川慶光

附記

議席中百六十九號、百七十二號、二百四十號、三百三十三號、三百四十五號ハ議員死亡ノ結果空席ト爲セリ

○第二節 議員異動

○第一 死亡及弔辭

昭和十七年六月二十五日議員正三位勳一等宮城長五郎薨去ス依テ同月二十七日左ノ弔辭ヲ贈レリ

貴族院ハ議員正三位勳一等宮城長五郎君ノ長逝ヲ追悼シ恭シク弔辭ヲ呈ス
(弔辭ハ本文例ニ同シキヲ以テ他ハ之ヲ略ス)

同年八月二十五日議員從四位勳二等土方久徵卒去ス依テ同月二十七日弔辭ヲ贈レリ

同年九月五日議員帝室博物館顧問ボルネオ方面陸軍最高指揮官陸軍大將正二位勳一等侯爵前田利爲薨去ス依テ十一月十九日弔辭ヲ贈レリ

同年十一月二日議員陸軍大佐正三位勳三等子爵立見豐丸薨去ス依テ同月五日弔辭ヲ贈レリ

同年十一月十四日議員陸軍少佐從二位勳三等侯爵野津鎮之助薨去ス依テ同月十六日弔辭ヲ贈レリ

同年十二月二十六日議員國家總動員審議會委員從二位勳一等宇佐美勝夫薨去ス依テ同月二十八日弔辭ヲ贈レリ

同年十二月二十八日議員大阪高等工業學校商議委員從五位勳三等菊地恭三卒去ス依テ同月二十九日弔辭ヲ贈レリ

昭和十八年一月十日議員從四位勳三等若尾璋八卒去ス依テ同月十二日弔辭ヲ贈レリ

同年二月十八日議員軍人援護對策審議會委員陸軍少將從二位勳二等功五級男爵千田嘉平薨去ス依テ同月二十日弔辭ヲ贈レリ

同年二月二十六日議員交通事業調整委員會委員木材統制委員會委員正三位勳三等男爵中村謙一薨去ス依テ同月二十七日弔辭ヲ贈レリ

○第二 資格消滅

勳一等 家 彦 王

昭和十七年十月五日情願ヲ允サレ宇治ノ家名ヲ賜ヒ華族ニ列セラレ伯爵ヲ授ケラル依テ議員ノ資格消滅セリ

○第三 辭職

從三位勳三等子爵 戶田 忠 庸

昭和十七年十一月六日 仲村 清 榮

○第四 當選

從四位子爵 伊集院兼高

昭和十七年六月五日子爵議員補闕選舉ニ當選

從四位勳三等子爵 阪 谷 希 一

從四位子爵 稻 垣 長 賢

昭和十八年一月九日子爵議員補闕選舉ニ當選

○第五 就職

德 彦 王

昭和十七年十一月十九日

昭和十八年一月十五日
同年二月六日

從四位 侯爵 前田 利建
正四位 公爵 德川 慶光

○第六 勅任

昭和十七年五月二十九日勅選

從三位勳二等 大野 綠一郎
勳四等 松岡 潤吉

同年七月二十五日勅任(同年六月三十日兵庫縣多額納稅者議員補闕選舉ニ當選)
同年九月一日勅選

從三位勳一等 東郷 茂德
從七位勳六等 大橋 理祐

同年九月二十五日勅任(同年九月八日京都府多額納稅者議員補闕選舉ニ當選)
昭和十八年一月十四日勅選

正四位勳二等 森山 銳一
從三位勳一等 左近 司政三

同 從三位勳一等 田中 都吉
同 正三位勳二等 石黒 忠篤
同 從五位 鮎川 義介

○第三節 全院委員長

昭和十七年十二月二十七日議院法第二十一條第一項及貴族院規則第二十一條ニ依リ全院委員長ノ選舉ヲ行ヒシニ投票總數二百九十八票ニ對シ名刺數二百九十七ニシテ投票總數ト名刺數符合セサルモ選舉ノ結果ニ影響ヲ及ホササルヲ以テ左ノ如ク決定セリ

二百九十六票

一票 公爵 德川 圀順
一票 公爵 德川 家正
一票 侯爵 細川 護立

乃チ最多數ヲ以テ公爵德川圀順當選セリ

○第四節 國務大臣及政府委員

本會期ニ於ケル國務大臣及政府委員左ノ如シ

○國務大臣

內閣總理大臣兼 陸軍大臣 東條 英機
臨時內務大臣事務管理 內閣總理大臣 東條 英機
東條 英機

(昭和十七年十一月二十五日被仰付)
昭和十八年一月四日解任

文部大臣	橋田邦彦
國務大臣	鈴木貞一
農林大臣	井野碩哉
厚生大臣	小泉親彦
司法大臣	岩村通世
海軍大臣	嶋田繁太郎
逓信大臣	寺島健
大藏大臣	賀屋興宣
商工大臣	岸信介
鐵道大臣	八田嘉明
內務大臣	湯澤三千男
國務大臣	安藤紀三郎
外務大臣	谷正之
大東亞大臣	青木一男

因ニ記ス 國務大臣鈴木貞一ハ兼企畫院總裁タリ

○政府委員

政府委員

(昭和十八年一月二十七日被仰付)

(同)

內閣書記官長	星野直樹
內閣恩給局長	平木弘
內閣東北局長	宇都宮孝平
法制局長官	森山銳一
法制局參事官	佐藤基
同	入江俊郎
同	佐藤達夫
企畫院次長	安倍源基
企畫院部長	柴田彌一郎
(同)	梶原茂嘉
(同)	秋永月三

(昭和十八年一月二十七日被仰付)

(同)

(同)

(同)

同 柏原兵太郎

(昭和十八年一月二十七日被仰付)

情報局長 龜山孝一

(同)

情報局情報官 奧村喜和男

(同)

同 堀公一

(同)

同 橋本政實

技術院總裁子爵 佐藤勝也

技術院次長 松村秀逸

(昭和十八年一月二十七日被仰付)

技術院參技官 井上匡四郎

(昭和十八年二月十九日被仰付)

同 和田小六

同 本多靜雄

外務省所管事務政府委員

同 岡田重一郎

外務次官 中村幸八

外務次官 松本俊一

內務省所管事務政府委員

外務省政務局長 上村伸一

外務省通商局長 澁澤信一

外務省條約局長 安東義良

外務省調查局長 山田芳太郎

外務書記官 佐藤信太郎

內務次官 山崎巖

內務省地方局長 古井喜實

內務省警保局長 三好重夫

內務省國土局長 新居善太郎

內務省防空局長 上田誠一

內務省管理局長 竹內德治

內務書記官 澤重民

同 小林千秋

(昭和十八年一月二十七日被仰付)

(同)

(昭和十八年二月六日被仰付)

(同)

同	中島賢藏
同	郡祐一
同	內務事務官 今井久
神祇院副總裁	飯沼一省
朝鮮總督府政務總監	田中武雄
朝鮮總督府財務局長	水田直昌
臺灣總督府總務長官	齋藤樹
臺灣總督府財務局長	中嶋一郎
樺太廳長官	小河正儀
北海道廳長官	坂千秋
大藏次官	谷口恒二
大藏省總務局長	迫水久常
大藏省主計局長	植木庚子郎

(昭和十八年二月十九日被仰付)
大藏省所管事務政府委員

大藏省主稅局長	松隈秀雄
大藏省營繕管財局長	濱田幸雄
大藏省國民貯蓄局長	氏家武
大藏省資金局長	松田令輔
大藏省理財局長	田中豐
大藏省外資局長	原口武夫
大藏省銀行局長	山際正道
大藏省監理局長	相馬敏夫
專賣局長官	木內四郎
大藏書記官	松尾俊次
同	久保文藏
大藏書記官子爵	戶田忠肅
大藏書記官	日下部滋
同	前田克巳

(昭和十八年一月二十七日被仰付)

(同)

池田勇人

(同)

河野一之

(同)

松田一隆

(同)

平田敬一郎

(同)

森永貞一郎

(同)

窪谷直光

(昭和十八年二月一日被仰付)

加藤八郎

(同)

阪田泰二

(昭和十八年一月二十七日被仰付)

濱田德海

陸軍省所管事務政府委員

專賣局理事

(昭和十八年三月十一日軍事參議官三被補同日依願免本官)

陸軍次官 木村兵太郎

(同日被仰付)

陸軍次官 富永恭次

陸軍法務中將 大山文雄

陸軍主計中將 栗橋保正

(昭和十八年一月二十七日被仰付)

陸軍少將 佐藤賢了

同 吉積正雄

陸軍大佐 那須義雄

同 二宮義清

陸軍主計大佐 遠藤武勝

海軍省所管事務政府委員

海軍次官 澤本頼雄

海軍主計中將 武井大助

海軍法務中將 尾畑義純

海軍中將 岡敬純

(昭和十八年二月六日仰付)

海軍少將 保科善四郎

海軍主計大佐 稻岡新

海軍大佐 矢牧章

司法省所管事務政府委員

(昭和十八年二月六日被仰付)
(同)

文部省所管事務政府委員

司法次官	大森 洪太
司法省民事局長	坂野 千里
司法省刑事局長	池田 克
司法省行刑局長	正木 亮
司法省保護局長	森山 武市郎
司法書記官	石田 壽
文部次官	菊池 豐三郎
文部省總務局長	藤野 惠
文部省專門教育局長	永井 浩
文部省國民教育局長	額 綱 彌三
文部省教學局長	近藤 壽治
文部省科學局長	生悅 住求馬
文部省體育局長	小笠原 道生

(昭和十八年二月九日被仰付)
農林省所管事務政府委員

(昭和十八年一月二十七日被仰付)

文部省圖書局長	松尾 長造
文部省教化局長	阿原 謙藏
文部書記官	柴 沼 直
同	清水 虎雄
農林次官	石黑 武重
農林省總務局長	重政 誠之
農林省農政局長	石井 英之助
農林省山林局長	井出 正孝
農林省水產局長	寺田 省一
農林省蠶絲局長	井上 俊太郎
農林省食品局長	田中 啓一
農林書記官	笹山 茂太郎
同	藤田 巖

(昭和十八年一月二十七日被仰付)

商工省所管事務政府委員

馬政局長官	岸 良一
馬政局次長	片 桐 茂
食糧管理局長官	湯 河 元 威
商工次官	椎名悦三郎
商工省總務局長	神 田 暹
商工省企業局長	豐 田 雅 孝
商工省金屬局長	津 田 廣
商工省化學局長	山 本 茂
商工省機械局長	佐藤筌太郎
商工省纖維局長	西 川 浩
商工省交易局長	山 口 喬
商工書記官	赤 間 文 三
商工事務官	美濃部洋次

(昭和十八年一月二十七日被仰付)

遞信省所管事務政府委員

(昭和十八年一月二十七日被仰付)

(同)

燃料局長官	楠 瀬 常 猪
燃料局部長	山 口 眞 澄
同	山 口 六 平
物價局長官	菱 沼 勇
遞信次官	手 島 榮
遞信省總務局長	小 林 武 治
遞信省郵務局長	東 博 仁
遞信省電務局長	中 村 純 一
遞信省工務局長	松 前 重 義
遞信省電氣局長	塩 原 時 三 郎
遞信省電氣技監	森 秀
貯金局長	岡 崎 誠 一
簡易保險局長	田 倉 八 郎

(昭和十八年一月二十七日被仰付)

(昭和十八年一月二十七日被仰付)

(同)

(同)

(同)

(昭和十八年一月二十七日被仰付)

(同)

(同)

鐵道省所管事務政府委員

海務院長官	松木益吉
海務院次長	安田丈助
海務院部長	新谷寅三郎
同	渡邊浩
同	若林清作
同	中尾國次郎
航空局長官	山田良秀
航空局部長	遠藤毅
同	仁村俊
同	横川市平
鐵道次官	長崎惣之助
鐵道監	平山孝
同	齋藤義八

厚生省所管事務政府委員

同	佐藤榮作
同	堀木鎌三
同	小林紫朗
同	向笠金吾
厚生次官	武井群嗣
厚生省人口局長	中村敬之進
厚生省衛生局長	灘尾弘吉
厚生省生活局長	石井政一
厚生省勤勞局長	持永義夫
厚生省保險局長	平井章
軍事保護院副總裁	藤原孝夫
軍事保護院援護局長	高辻武邦
軍事保護院業務局長	大坪保雄

(昭和十八年一月二十七日被仰付)

軍事保護院書記官

杉山俊郎

厚生書記官

青柳一郎

(昭和十八年一月二十七日被仰付)

同

木村忠二郎

(同)

同

菊池武夫

大東亞省所管事務政府委員

大東亞次官

山本熊一

大東亞省總務局長

竹内新平

大東亞省滿洲事務局長

今吉敏雄

大東亞省支那事務局長

宇佐美珍彦

大東亞省南方事務局長

水野伊太郎

大東亞書記官

華山親義

(昭和十八年一月二十七日被仰付)

同

杉原荒太

(同)

同

愛知揆一

(同)

關東局部長

伊藤謹二

(同)

南洋廳長官

近藤駿介

(備考) 政府委員被仰付ノ日附記入ナキモノハ孰モ本期議會召集當日即チ昭和十七年十二月二十四日被仰付

○第五章 諸表

左ニ議案件數表、議案表、議事日表、委員會表、常任委員會表、請願書一覽表、請願書關係地方別表、請願書紹介議員別表ヲ掲ケテ各其ノ概要ヲ知ルノ便ニ供ス

議案件數表

種	目							件	數	可	決
	法律案			豫算案			本院へ提出 衆議院ヨリ 送付				
	本院へ提出 衆議院ヨリ 送付	本案	追加案	特殊財産資金 豫算案	豫算外國庫ノ負擔トナルベキ契約ヲ爲スヲ要スル 件	承諾ヲ求ムル件(會計) (衆議院ヨリ 送付)					
貴族 議員 提出 院											
政府提出											
豫算											
法律案											
本院へ提出 衆議院ヨリ 送付	三九										
本案	五〇										
追加案	一										
特殊財産資金 豫算案	一										
豫算外國庫ノ負擔トナルベキ契約ヲ爲スヲ要スル 件	三										
承諾ヲ求ムル件(會計) (衆議院ヨリ 送付)	六										
議	三										
合計	一一〇										

附録

決算	國有財産報告書	請願
二	二	一〇二
決算委員長ノ報告ヲ可決セシモノ	決算委員長ノ報告ヲ可決セシモノ	議院ノ會議ニ付スヘシト決シタルモノ
二	二	可決
		議院ノ會議ニ付スルヲ要セスト決シタルモノ
		審査未了ノモノ
		五六
		四四

議
案
表

第八十一回 諸表(議案表)

○議案表目次

○法律案

○政府提出案

一 恩給法中改正法律案	七八頁
一 東北興業株式會社法中改正法律案	八〇
一 日滿地方稅徵收事務共助法案	八二
一 明治四十年法律第二十五號廢止法律案	八四
一 大正九年法律第五十三號中改正法律案	八六
一 國民貯蓄組合法中改正法律案	八八
一 納稅施設法案	九〇
一 臨時資金調整法中改正法律案	九二
一 普通銀行等ノ貯蓄銀行業務又ハ信託業務ノ兼營等ニ關スル法律案	九四

一 銀行等ノ事務ノ簡素化ニ關スル法律案	九六
一 戰爭死亡傷害保險法案	九八
一 鹽專賣法中改正法律案	一〇〇
一 兵役法中改正法律案	一〇二
一 共通法中改正法律案	一〇四
一 明治三十八年法律第三十八號改正法律案	一〇六
一 陸軍軍法會議法及海軍軍法會議法中改正法律案	一〇八
一 在滿日本人ノ身分ニ關スル滿洲國裁判ノ效力ニ關スル法律案	一一〇
一 戰時刑事特別法中改正法律案	一一二
一 飼料配給統制法中改正法律案	一一四
一 昭和四年法律第九號中改正法律案	一一六
一 硫酸アンモニア増産及配給統制法中改正法律案	一一八
一 商工經濟會法案	一二〇

一 商工組合法案	一二二
一 商工組合中央金庫法中改正法律案	一二四
一 帝國鑛業開發株式會社法中改正法律案	一二六
一 重要鑛物増産法中改正法律案	一二八
一 郵便年金法中改正法律案	一三〇
一 航空法中改正法律案	一三二
一 木船保險法案	一三四
一 自動車交通事業法中改正法律案	一三六
一 藥事法案	一三八
一 船員保險法中改正法律案	一四〇
一 軍事扶助法中改正法律案	一四二
一 北支那開發株式會社法中改正法律案	一四四
一 中支那振興株式會社法中改正法律案	一四六
一 占領地軍政官憲ノ爲シタル行爲ノ法律上ノ效力等ニ關	

スル法律案

- 一 會計検査院法中改正法律案 一四八
- 一 裁判所構成法中改正法律案 一五〇
- 一 陪審法ノ停止ニ關スル法律案 一五二
- 一 石油專賣法案 一五四
- 一 燃料局特別會計法案 一五六
- 一 北海道鐵道株式會社所屬鐵道外十二鐵道買收ノ爲公債發行ニ關スル法律案 一五八
- 一 多獅島鐵道株式會社所屬新義州南市間鐵道買收ノ爲公債發行ニ關スル法律案 一六〇
- 一 公立學校職員年功加俸國庫補助法中改正法律案 一六二
- 一 義務教育費國庫負擔法中改正法律案 一六四
- 一 農業保險法中改正法律案 一六六
- 一 食糧管理特別會計法中改正法律案 一六八

一 農業保險ノ保險料國庫負擔金等ノ交付及分擔等ニ關スル法律案

- 一 臨時利得稅法中改正法律案 一七二
- 一 臨時租稅措置法中改正法律案 一七四
- 一 酒稅法中改正法律案 一七六
- 一 酒造組合法中改正法律案 一七八
- 一 清涼飲料稅法中改正法律案 一八〇
- 一 取引所稅法中改正法律案 一八二
- 一 砂糖消費稅法中改正法律案 一八四
- 一 物品稅法中改正法律案 一八六
- 一 遊興飲食稅法中改正法律案 一八八
- 一 入場稅法中改正法律案 一九〇
- 一 特別行爲稅法案 一九二
- 一 輸出スル物品ニ對スル内國稅免除又ハ交付金交付ノ停 一九四

- 止等ニ關スル法律案 一九六
- 一 昭和十八年度一般會計歲出ノ財源ニ充ツル爲公債發行ニ關スル法律案 一九八
- 一 營繕用品資金特別會計法案 二〇〇
- 一 造幣局ノ資金ニ關スル法律案 二〇二
- 一 昭和十五年法律第六十九號中改正法律案 二〇四
- 一 樺太內地行政一元化ニ伴フ樺太廳特別會計ト他ノ會計トノ關涉ニ關スル法律案 二〇六
- 一 昭和十二年法律第八十號改正法律案 二〇八
- 一 朝鮮事業公債法中改正法律案 二一〇
- 一 朝鮮簡易生命保險及郵便年金特別會計法案 二一二
- 一 臺灣事業公債法中改正法律案 二一四
- 一 臺灣官設鐵道用品資金會計法中改正法律案 二一六
- 一 交易營團法案 二一八

- 一 木炭需給調節特別會計法中改正法律案 二二〇
- 一 戰時行政特例法案 二二二
- 一 許可認可等臨時措置法案 二二四
- 一 教育基金特別會計法外二十三法律ノ廢止ニ關スル法律案 二二六

- 一 日本證券取引所法案 二二八
- 一 市街地信用組合法案 二三〇
- 一 外貨債處理法案 二三二
- 一 爲替交易調整特別會計設置等爲替交易調整法案 二三四
- 一 特殊財産資金特別會計法案 二三六
- 一 農業團體法案 二三八
- 一 水產業團體法案 二四〇
- 一 昭和十二年法律第八十四號中改正法律案 二四二
- 一 市制中改正法律案 二四四

- 一 町村制中改正法律案 二四六
- 一 府縣制中改正法律案 二四八
- 一 北海道會法中改正法律案 二五〇
- 一 朝鮮郵便年金ノ事務ニ關スル郵便物ニ關スル法律案 二五二
- 一 東京都制案 二五四

○承諾ヲ求ムル件

- 一 昭和十六年度第一豫備金支出ノ件 二五六
- 一 昭和十六年度特別會計第一豫備金支出ノ件 二五六
- 一 昭和十六年度特別會計豫備費支出ノ件 二五六
- 一 昭和十七年度第二豫備金支出ノ件 二五六
- 一 昭和十七年度特別會計第二豫備金支出ノ件 二五六
- 一 昭和十七年度特別會計豫備金外ニ於テ豫算超過及豫算外支出ノ件 二五六

○豫算案及豫算外國庫ノ負擔トナルベキ契約ヲ爲スヲ要スル件

- 一 臨時軍事費豫算追加案(臨第一號) 二五八
- 一 豫算外國庫ノ負擔トナルベキ契約ヲ爲スヲ要スル件(追第二號)
(陸軍、海軍、大東亞各省所管) 二六〇
- 一 昭和十八年度歳入歳出總豫算案並昭和十八年度各特別會計歳入歳出豫算案 二六二
- 一 豫算外國庫ノ負擔トナルベキ契約ヲ爲スヲ要スル件(總豫算附屬) 二六四
- 一 昭和十七年度歳入歳出總豫算追加案第一號
(外務、內務、大藏、農林、商工、逓信、厚生、大東亞各省所管) 二六六
- 一 昭和十七年度各特別會計歳入歳出豫算追加案特第一號
(內務、大藏、文部、農林、逓信、大東亞各省所管) 二六八
- 一 昭和十八年度歳入歳出總豫算追加案第一號
(內務、大藏、文部、農林、商工、逓信、厚生、大東亞各省所管) 二七〇
- 一 昭和十八年度各特別會計歳入歳出豫算追加案特第一號

(内務、大藏、文部、農林、商工、逓信、鐵道、大東亞各省所管)

二七二

一 豫算外國庫ノ負擔トナルベキ契約ヲ爲スヲ要スル件(追

第一號)(内務、大藏、農林、商工、逓信、大東亞各省所管)

二七四

一 特殊財産資金豫算案(大藏省所管)

二七六

一 昭和十八年度歳入歳出總豫算追加案(第二號)(大藏省所管)

二七八

一 昭和十八年度各特別會計歳入歳出豫算追加案(特第二號)

(大藏、陸軍、海軍各省所管)

二八〇

○ 決算

一 昭和十六年度歳入歳出總決算、昭和十六年度各特別會計

歳入歳出決算報告、昭和十六年度歳入歳出決算検査報告

二八二

一 臨時陸軍材料資金歳入歳出決算報告、臨時陸軍材料資金

歳入歳出決算検査報告

二八二

○ 國有財産報告書

一 昭和十六年度國有財産増減總計算書、昭和十六年度各省

○ 動議

所管國有財産増減報告書、昭和十六年度國有財産増減總計算書検査報告

二八三

一 昭和十七年三月 國有財産現在額總計算書、昭和十七年三月

三十一日現在 各省所管國有財産現在額報告書、昭和十七年三月三十一日現在

二八四

在額總計算書検査報告

○ 請願

一 陸海軍ニ對スル感謝決議案

二八五

一 レンネル島沖海戰大捷ニ付關係方面最高指揮官ニ對シ

感謝竝祝意ヲ表スル爲院議ヲ以テ謝電ヲ發スルノ動議

二八六

一 永年在職議員ニ對スル表彰決議案

二八七

○ 請願

一 奥羽本線横手、羽越本線羽後本莊ノ兩驛間ヲ豫定線ニ編

入シ横莊鐵道未成區間速成ノ請願外八件

二八九

一 筑肥線桃川、大村線彼杵ノ兩驛間鐵道敷設ノ請願外十件

二八九

- | | |
|--------------------------|-----|
| 一 國幣小社須佐神社國費造營ノ請願外十件 | 二九〇 |
| 一 岩手縣尾崎岬ニ燈臺設置ノ請願外十三件 | 二九一 |
| 一 釜石港ヲ第二種重要港灣編入ニ關スル請願外十件 | 二九二 |

案律法出提府政

議案題目	會	議	委員	出席
東北興業株式會社 法中改正法律案 昭和三十八年一月十八日 政府提出	(本會議) 昭和三十八年一月二十八日	第一讀會	昭和三十八年一月二十八日 連繫事件トシテ恩 給法中改正法律案 ト同一ノ特別委員 ニ付託ス	國務大臣 出 席 (本會議) 昭和三十八年一月二十八日 內閣總理 東條 英機 大臣 賀屋 興宣 政府委員 內閣書記 星野 直樹 局長 宇都宮孝平 法制局長 森山 銳一 官 大藏次官 谷口 恒二 大藏省總 務局長 迫水 久常 同 二月五日 政府委員
昭和三十八年二月五日 可 決	(委員會) 昭和三十八年一月二十九日	會 議		昭和三十八年二月五日 同 三月十日 同 二月二日 同 三月三日 同 四月四日 會 議 會 議 會 議 會 議 會 議
昭和三十八年三月九日 法律第三十八號				昭和三十八年二月五日可決ノ旨 ヲ記シテ政府提出案ヲ衆議 院ニ送付ス 同 二十七日衆議院ヨリ本案ヲ 可決シ奏上セル旨ノ通牒ヲ 受領ス

第八十一回 諸表 (議案表)

八〇

考	備
	昭和三十八年一月十八日本案ヲ配付ス 同 二十七日議事日程第二號ヲ以テ第一讀會ヲ二十八日ト定 メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同 二月四日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス 同日右報告書ヲ配付ス 同日議事日程第六號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ五日ト定メ同日 程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同 五日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ

第八十一回 諸表 (議案表)

八一

案律法出提府政

議案題目	會	議	委員	出席
日滿地方稅徵收事務共助法案	(本會議) 昭和十八年一月二十八日 第一讀會	同 二月五日 第二讀會	同 日 第三讀會	昭和三十八年一月二十八日 連繫事件トシテ恩給法中改正法律案ト同一ノ特別委員ニ付託ス
提出	(委員會) 昭和十八年一月二十九日 會	同 二月二日 會	同 日 會	昭和三十八年一月二十八日 內閣總理 東條 英機 大臣 賀屋 興宣 內務大臣 湯澤三千男 政府委員
決議	同 二月二日 會	同 三日 會	同 四日 會	內務次官 山崎 巖 內務省警保局長 三好 重夫 內務省管理局長 竹內 德治 大藏次官 谷口 恒二 大藏省總務局長 追水 久常
上奏	同 二月二日 會	同 三日 會	同 四日 會	同 二月五日 內務大臣 湯澤三千男 政府委員
公布	昭和三十八年三月十二日 法律第五十一號			內務省管理局長 竹內 德治
衆議院復往	昭和三十八年二月五日可決ノ旨ヲ記シテ政府提出案ヲ衆議院ニ送付ス 同三月四日衆議院ヨリ本案ヲ可決シ奏上セル旨ノ通牒ヲ受領ス			

第八十一回 議表 (議案表)

八二

備考	備
	昭和三十八年一月十八日本案ヲ配付ス 同二十七日議事日程第二號ヲ以テ第一讀會ヲ二十八日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同二月四日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス 同日右報告書ヲ配付ス 同日議事日程第六號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ五日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同五日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ

第八十一回 議表 (議案表)

八三

案律法出提府政

議案題目	會	議	委員	出席
明治四十年法律第二十五號廢止法律案 昭和十八年一月十八日 政府提出	(本會議) 昭和十八年一月二十八日 第一讀會 同 二月五日 第二讀會 同 日 第三讀會	議 議 議 議 議	昭和十八年一月二十八日 連繫事件トシテ恩給法中改正法律案ト同一ノ特別委員ニ付託ス	(本會議) 昭和十八年一月二十八日 內閣總理 東條 英機 大臣 湯澤三千男 政府委員 內務次官 山崎 巖 內務省警 三好 重夫 保局長 竹內 德治 內務省警 理局長 小河 正儀 樺太廳長 官 同 二月五日 內務大臣 湯澤三千男 政府委員 內務省警 理局長 竹內 德治 樺太廳長 官 小河 正儀
衆議院議案 昭和十八年二月五日可決ノ旨ヲ記シテ政府提出案ヲ衆議院ニ送付ス 同三月四日衆議院ヨリ本案ヲ可決シ奏上セル旨ノ通牒ヲ受領ス	同 二月二日 同 三月三日 同 四月四日	議 議 議		同 二月五日 內務大臣 湯澤三千男 政府委員 內務省警 理局長 竹內 德治 樺太廳長 官 小河 正儀
公布 昭和十八年三月二十七日 法律第八十五號				
上奏 同 二月二日 同 三月三日 同 四月四日				
決議 昭和十八年二月五日 可決				
提出 昭和十八年一月十八日 政府提出				

第八十一回 諸表(議案表)

八四

考	備
	昭和十八年一月十八日本案ヲ配付ス 同二十七日議事日程第二號ヲ以テ第一讀會ヲ二十八日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同二月四日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス 同日右報告書ヲ配付ス 同日議事日程第六號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ五日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同五日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ

第八十一回 諸表(議案表)

八五

案律法出提府政

議案題目	會	議	委員	國務大臣出席
大正九年法律第五十三號中改正法律案	(本會議) 昭和十八年一月二十八日 第一讀會	第一讀會	昭和十八年一月二十八日 連繫事件トシテ恩給法中改正法律案 ト同一ノ特別委員 ニ付託ス	(本會議) 昭和十八年一月二十八日 內閣總理 東條 英機 大臣 賀屋 興宣 內務大臣 湯澤三千男
提出 昭和十八年一月十八日 政府提出	(委員會) 昭和十八年一月二十九日 會	會		內務次官 山崎 巖 內務省警保局長 三好 重夫 內務省管理局長 竹內 德治 朝鮮總督府財務局長 水田 直昌 大藏次官 谷口 恒二 大藏省總務局長 追水 久常
決議 昭和十八年二月五日 可決	同 二月二日 會	會		同 二月五日 內務大臣 湯澤三千男 政府委員 竹內 德治 內務省管理局長 竹內 德治
上奏	同 二月三日 會	會		
公布 昭和十八年十二月十五日 法律第五十九號	同 二月四日 會	會		
衆議院議案 昭和十八年二月五日可決ノ旨ヲ記シテ政府提出案ヲ衆議院ニ送付ス 同三月四日衆議院ヨリ本案ヲ可決シ奏上セル旨ノ通牒ヲ受領ス				

第八十一回 議案表 (議案表)

八六

考	備
	昭和十八年一月十八日本案ヲ配付ス 同二十七日議事日程第二號ヲ以テ第一讀會ヲ二十八日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同二月四日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス 同日右報告書ヲ配付ス 同日議事日程第六號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ五日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同五日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ

第八十一回 議案表 (議案表)

八七

案律法出提府政

議案題目	會	委員	出席
國民貯蓄組合法中 改正法律案	(本會議) 昭和十八年一月二十九日 第一讀會 同 二月八日 第二讀會 同 日 第三讀會	昭和十八年一月二十九日選定(議長指名) 特別委員 公爵一條實孝 侯爵淺野長武 委員 伯爵橋本實斐 子爵綾小路護 子爵上原七之助 三井清一郎 男爵小畑大太郎 下村宏 河田烈 副委員長 男爵明石元長 富田健治 澁澤金藏 米山梅吉 野村德七 米原章三 連繫事件トシテ本	國務大臣 出 席 政府委員 大藏大臣 賀屋 興宣 政府委員 大藏次官 谷口 恒二 大藏省主 松隈 秀雄 大藏省國 氏家 武 大藏省資 松田 令輔 大藏省銀 山際 正道 大藏省長 行局長 木内 四郎 大藏省官 專賣局長 忠肅 大藏省記 官 子爵戶田 忠肅 同 二月八日 大藏大臣 賀屋 興宣 政府委員 大藏次官 谷口 恒二
衆議院往復	同 二月一日 會 議	同 二月一日 會 議	同 二月一日 會 議
公 布	同 二月三日 會 議	同 二月三日 會 議	同 二月三日 會 議
奏 上	同 二月四日 會 議	同 二月四日 會 議	同 二月四日 會 議
議 決	同 二月八日 會 議	同 二月八日 會 議	同 二月八日 會 議
提 出	同 二月八日 會 議	同 二月八日 會 議	同 二月八日 會 議
議案題目	議案題目	議案題目	議案題目

第八十一回 諸表(議案表)

八八

考	備
	昭和十八年一月十八日本案ヲ配付ス 同 二十七日議事日程第二號ヲ以テ第一讀會ヲ二十八日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同 二十八日第一讀會ヲ開クニ至ラスシテ延會ス 同日議事日程第三號ヲ以テ第一讀會ヲ二十九日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同 二十九日特別委員ノ數ヲ十五名トシ議長指名ト爲スコトヲ議決ス 同 三十日委員長副委員長ヲ互選ス 同 二月四日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス 同日右報告書ヲ配付ス 同 六日議事日程第七號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ八日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同 八日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ
	案外六件ヲ同一ノ特別委員ニ付託ス
	大藏省國 氏家 武 民貯蓄局長 田中 豐 大藏省理 財局長 山際 正道 大藏省銀 行局長 濱田 忠肅 大藏省記 官 子爵戶田 忠肅 大藏省專 賣局長 濱田 德海

第八十一回 諸表(議案表)

八九

案律法出提府政

議案題目	會	議	委員	出席
臨時資金調整法中 改正法律案	(本會議) 昭和十八年 一月二十九日 二月八日	第一讀會 第一讀會 第二讀會 第三讀會	昭和十八年一月二十九日 連繫事件トシテ國 民貯蓄組合法中改 正法律案ト同一ノ 特別委員ニ付託ス	(本會議) 國務大臣 政府委員 出席
提出	昭和十八年一月十八日 政府提出	同		
決議	昭和十八年二月八日 可決	同		
上奏	同	同		
公布	同	同		
衆議院復議	昭和十八年二月八日可決ノ旨ヲ記シテ政府提出案ヲ衆議院ニ送付ス 同二十五日衆議院ヨリ本案ヲ受領ス	同		

第八十一回 諸表(議案表)

九二

考	備
	昭和十八年一月十八日本案ヲ配付ス 同二十七日議事日程第二號ヲ以テ第一讀會ヲ二十八日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同二十八日第一讀會ヲ開クニ至ラスシテ延會ス 同日議事日程第三號ヲ以テ第一讀會ヲ二十九日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同二月四日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス 同日右報告書ヲ配付ス 同六日議事日程第七號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ八日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同八日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ

第八十一回 諸表(議案表)

九三

案律法出提府政

議案題目	會	議	委員	出席
普通銀行等ノ貯蓄銀行業務又ハ信託業務ノ兼營等ニ關スル法律案	(本會議) 昭和十八年一月二十九日	第一讀會	昭和十八年一月二十九日 連繫事件トシテ國民貯蓄組合法中改正法律案ト同一ノ特別委員ニ付託ス	(本會議) 出席國務大臣 政府委員 ハ國民貯蓄組合法中改正法律案ニ同シ
提出 昭和十八年一月十八日 政府提出	(委員會) 昭和十八年一月三十日	會		
決議 昭和十八年二月八日 可決	同 二月一日	會		
上奏	同 二日	會		
公布 昭和十八年三月十一日 法律第四十三號	同 三日	會		
衆議院議案 復往院議案 昭和十八年二月八日可決ノ旨ヲ記シテ政府提出案ヲ衆議院ニ送付ス 同二十五日衆議院ヨリ本案ヲ可決シ奏上セル旨ノ通牒ヲ受領ス	同 四日	會		

第八十一回 諸表(議案表)

九四

考	備
	昭和十八年一月十八日本案ヲ配付ス 同二十七日議事日程第二號ヲ以テ第一讀會ヲ二十八日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同二十八日第一讀會ヲ開クニ至ラスシテ延會ス 同日議事日程第三號ヲ以テ第一讀會ヲ二十九日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同二月四日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス 同日右報告書ヲ配付ス 同六日議事日程第七號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ八日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同八日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ

第八十一回 諸表(議案表)

九五

案律法出提府政

議案題目	會	議	委員	出席
<p>戰爭死亡傷害保險 法案</p> <p>昭和十八年一月十八日 政府提出</p>	<p>(本會議)</p> <p>昭和十八年 一月二十九日 第一讀會</p> <p>同 二月八日 第二讀會</p> <p>同 日 第三讀會</p>	<p>議</p> <p>議</p> <p>議</p> <p>議</p>	<p>昭和十八年一月二十 九日 連繫事件トシテ國 民貯蓄組合法中改 正法律案ト同一ノ 特別委員ニ付託ス</p>	<p>(本會議)</p> <p>出席國務大臣 政府委 員ハ國民貯蓄組合法 中改正法律案ニ同シ</p>
<p>衆議院復往</p> <p>昭和十八年二月八日 可決</p>	<p>昭和十八年 一月三十日 會</p> <p>同 二月一日 會</p> <p>同 二日 會</p> <p>同 三日 會</p> <p>同 四日 會</p>	<p>議</p> <p>議</p> <p>議</p> <p>議</p> <p>議</p>		
<p>公布</p> <p>昭和十八年三月十三日 法律第七號</p>				
<p>衆議院復往</p> <p>昭和十八年二月八日 可決</p>				

第八十一回 議表 (議案表)

九八

考	備
	<p>昭和十八年一月十八日本案ヲ配付ス</p> <p>同二十七日議事日程第二號ヲ以テ第一讀會ヲ二十八日ト定 メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス</p> <p>同二十八日第一讀會ヲ開クニ至ラスシテ延會ス</p> <p>同日議事日程第三號ヲ以テ第一讀會ヲ二十九日ト定メ同日 程ヲ配付シ官報ニ報告ス</p> <p>同二月四日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス</p> <p>同日右報告書ヲ配付ス</p> <p>同六日議事日程第七號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ八日ト定メ同 日程ヲ配付シ官報ニ報告ス</p> <p>同八日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ</p>

第八十一回 議表 (議案表)

九九

案律法出提府政

第八十二回 諸表(議案表)

議案題目	會	議	委員	出席
鹽專賣法中改正法律案	(本會議) 昭和十八年一月二十九日 二月八日	第一讀會 第二讀會 第三讀會	昭和十八年一月二十九日 連繫事件トシテ國民貯蓄組合法中改正法律案ト同一ノ特別委員ニ付託ス	(本會議) 國務大臣 政府委員 出席
提出 昭和十八年一月十八日 政府提出	(委員會) 昭和十八年一月三十日 二月一日	會 會 會		
議決 昭和十八年二月八日 可決	同 同 同	議 議 議		
上奏	同 同 同	會 會 會		
公布 昭和十八年三月九日 法律第三十二號	同 同 同	議 議 議		
衆議院往復	昭和十八年二月八日可決ノ旨ヲ記シテ政府提出案ヲ衆議院ニ送付ス 同二十五日衆議院ヨリ本案ヲ可決シ奏上セル旨ノ通牒ヲ受領ス			

100

考 備

昭和十八年一月十八日本案ヲ配付ス 同二十七日議事日程第二號ヲ以テ第一讀會ヲ二十八日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同二十八日第一讀會ヲ開クニ至ラスシテ延會ス 同日議事日程第三號ヲ以テ第一讀會ヲ二十九日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同二月四日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス 同日右報告書ヲ配付ス 同六日議事日程第七號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ八日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同八日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ

第八十二回 諸表(議案表)

101

案律法出提府政

第八十一回 諸表(議案表)

議案題目	會	議	委員	出席
<p>案 共通法中改正法律</p> <p>昭和十八年一月十八日 政府提出</p>	<p>(本會議)</p> <p>昭和十八年一月二十九日 第一讀會 同 二月三日 第一讀會 同 日 第二讀會 同 日 第三讀會</p>	<p>昭和十八年二月三日 可決 昭和十八年二月三日 可決</p>	<p>昭和十八年一月二十九日 連繫事件トシテ兵役法中改正法律案ト同一ノ特別委員ニ付託ス</p>	<p>國務大臣 出席 政府委員 出席</p> <p>(本會議) 昭和十八年一月二十九日 司法大臣 岩村 通世 政府委員 陸軍次官 木村兵太郎 陸軍法務 大山 文雄 中將 陸軍大佐 二宮 義清 司法次官 大森 洪太 同 二月三日 內閣總理大臣兼陸軍大臣 東條 英機 司法大臣 岩村 通世 政府委員 陸軍次官 木村兵太郎</p>
<p>布公 昭和十八年三月二日 法律第五號</p>				
<p>上奏</p>				
<p>決議</p>				
<p>出提</p>				
<p>議院議案 昭和十八年二月三日可決ノ旨ヲ配シテ政府提出案ヲ衆議院ニ送付ス 同日衆議院ヨリ本案ヲ可決シ奏上セル旨ノ通牒ヲ受領ス</p>				

一〇四

考 備

昭和十八年一月十八日本案ヲ配付ス
同二十七日議事日程第二號ヲ以テ第一讀會ヲ二十八日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス
同二十八日第一讀會ヲ開クニ至ラスシテ延會ス
同日議事日程第三號ヲ以テ第一讀會ヲ二十九日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス
同二月二日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス
同日右報告書ヲ配付ス
同日議事日程ヲ變更シテ第一讀會ノ續、第二、第三讀會ヲ加フ

第八十一回 諸表(議案表)

一〇五

案律法出提府政

議案題目	會議	委員	國務大臣出席
明治三十八年法律 第三十八號改正法 律案	(本會議) 昭和十八年一月二十九日 第一讀會 同二月三日 第二讀會 同日 第三讀會 (委員會) 昭和十八年一月三十日 會 同二月二日 會	昭和十八年一月二十九日 連繫事件トシテ兵役法中改正法律案ト同一ノ特別委員ニ付託ス	國務大臣出席 (本會議) 昭和十八年一月二十九日 海軍大臣 嶋田繁太郎 政府委員 陸軍次官 木村兵太郎 陸軍法務 大山 文雄 中將 陸軍大佐 二宮 義清 海軍主計 武井 大助 中將 海軍法務 尾畑 義純 中將 同 一月三日 內閣總理 東條 英機 大臣兼陸軍大臣 嶋田繁太郎 政府委員 陸軍次官 木村兵太郎 海軍次官 澤本 頼雄 海軍法務 中將 尾畑 義純 中將 海軍中將 岡 敬純
衆議院復往 昭和十八年二月三日可決ノ旨ヲ記シテ政府提出案ヲ衆議院ニ送付ス 同日衆議院ヨリ本案ヲ可決シ奏上セル旨ノ通牒ヲ受領ス			
公布 昭和十八年三月十日 法律第四十一號			
上奏 昭和十八年二月三日 可決			
提出 昭和十八年一月十八日 政府提出			

第八十一回 諸表(議案表)

一〇六

備考	備
	昭和十八年一月十八日本案ヲ配付ス 同二十七日議事日程第二號ヲ以テ第一讀會ヲ二十八日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同二十八日第一讀會ヲ開クニ至ラスシテ延會ス 同日議事日程第三號ヲ以テ第一讀會ヲ二十九日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同二月二日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス 同日右報告書ヲ配付ス 同三日議事日程ヲ變更シテ第一讀會ノ續、第二、第三讀會ヲ加フ

第八十一回 諸表(議案表)

一〇七

案律法出提府政

第八十二回 議表(議案表)

議案題目	會	議	委員	出席
陸軍軍法會議法及 海軍軍法會議法中 改正法律案	昭和十八年 一月二十九日 二月三日	第一讀會 第一讀會 第二讀會 第三讀會	昭和十八年一月二十九日 連繫事件トシテ兵 役法中改正法律案 ト同一ノ特別委員 ニ付託ス	國務大臣 政府委員 出席 (本會議) 出席國務大臣政府委員 ハ明治三十八年法 律第三十八號改正法 律案ニ同シ
提出 昭和十八年一月十八日 政府提出	(委員會) 昭和十八年 一月三十日	會 議		
決議 昭和十八年二月三日 可決	同 一月三十日	會 議		
上奏				
公布 昭和十八年三月二十日 法律第八十三號				
衆議院復往 昭和十八年二月三日可決ノ旨 ヲ記シテ政府提出案ヲ衆議 院ニ送付ス 同日衆議院ヨリ本案ヲ可 決シ奏上セル旨ノ通牒ヲ受 領ス				

一〇八

考 備

昭和十八年一月十八日本案ヲ配付ス 同二十七日議事日程第二號ヲ以テ第一讀會ヲ二十八日ト定 メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同二十八日第一讀會ヲ開クニ至ラスシテ延會ス 同日議事日程第三號ヲ以テ第一讀會ヲ二十九日ト定メ同日 程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同二月二日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス 同日右報告書ヲ配付ス 同三日議事日程ヲ變更シテ第一讀會ノ續、第二、第三讀會ヲ 加フ
--

第八十一回 議表(議案表)

一〇九

案律法出提府政

第八十一回 諸表(議案表)

議案題目	會	議	委員	出席
戰時刑事特別法中 改正法律案	(本會議) 昭和十八年 一月二十九日 二月十五日	第一讀會 第二讀會 第三讀會	昭和十八年一月二十九日 連繫事件トシテ在 滿日本人ノ身分ニ 關スル滿洲國裁判 ノ效力ニ關スル法 律案ト同一ノ特別 委員ニ付託ス	國務大臣 出 席 政府委員 (本會議) 昭和十八年一月二十九日 司法大臣 岩村 通世 法制局長 森山 銳一 政府委員 司法次官 大森 洪太 司法省刑 池田 克 事局長 池田 克 同 一月十五日 內閣總理 東條 英機 大臣 岩村 通世 司法大臣 岩村 通世 政府委員 法制局長 森山 銳一 司法次官 大森 洪太 司法省刑 池田 克 事局長 池田 克 刑局長 正木 亮
提出	昭和十八年一月十八日 政府提出	(委員會) 昭和十八年 一月三十日 二月一日		
決議	同	同		
上奏	同	同		
公布	同	同		
衆議院往復	同	同		

考 備

昭和十八年一月十八日本案ヲ配付ス
 同二十七日議事日程第二號ヲ以テ第一讀會ヲ二十八日ト定
 メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス
 同二十八日第一讀會ヲ開クニ至ラスシテ延會ス
 同日議事日程第三號ヲ以テ第一讀會ヲ二十九日ト定メ同日
 程ヲ配付シ官報ニ報告ス
 同二月十二日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス
 同日右報告書ヲ配付ス
 同十三日議事日程第九號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ十五日ト定
 メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス
 同十五日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ

第八十一回 諸表(議案表)

一一三

案律法出提府政

議案題目	會	議	委員	出席
飼料配給統制法中 改正法律案	(本會議) 昭和十八年 一月二十九日 二月三日	第一讀會 第二讀會 第三讀會	昭和三十八年一月二十九日選定(議長指名) 特別委員 侯爵德川 賴貞 伯爵後藤 一藏 子爵三島 通陽 子爵本多 忠晃 安井 英二 男爵稻田 昌植 男爵岩村 一木 赤池 濃 竹下 豐次 今井 五介 齋藤万壽雄 佐藤助九郎	國務大臣 政府委員 出席 農林大臣 井野 碩哉 政府委員 馬政局長 岸 良一 昭和十八年一月二十九日 (本會議)
提出	昭和十八年一月十八日 政府提出	(委員會) 昭和十八年 一月三十日 二月一日	副委員長 男爵岩村 一木	農林省農政局長 石井英之助 馬政局長 岸 良一
決議	昭和十八年二月三日 可決	同 二月一日 會 議	男爵稻田 昌植	內閣總理 東條 英機 農林大臣 井野 碩哉
上奏		同 二月二日 會 議	赤池 濃	
公布	昭和十八年三月九日 法律第三十六號		今井 五介	
衆議院議案	昭和十八年二月三日可決ノ旨ヲ記シテ政府提出案ヲ衆議院ニ送付ス 同二十七日衆議院ヨリ本案ヲ可決シ奏上セル旨ノ通牒ヲ受領ス		連繫事件トシテ本案外二件ヲ同一ノ特別委員ニ付託ス	

第八十一回 諸表(議案表)

一一四

備考	備
	昭和十八年一月十八日本案ヲ配付ス 同二十七日議事日程第二號ヲ以テ第一讀會ヲ二十八日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同二十八日第一讀會ヲ開クニ至ラスシテ延會ス 同日議事日程第三號ヲ以テ第一讀會ヲ二十九日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同二十九日特別委員ノ數ヲ十二名トシ議長指名ト爲スコトヲ議決ス 同三十日委員長副委員長ヲ互選ス 同二月二日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス 同日右報告書ヲ配付ス 同三日議事日程ヲ變更シテ第一讀會ノ續、第二、第三讀會ヲ加フ

第八十一回 諸表(議案表)

一一五

案律法出提府政

第八十一回 諸表(議案表)

議案題目	會	議	委員	出席
硫酸アンモニア増産及配給統制法中改正法律案	(本會議) 昭和十八年一月二十九日 第一讀會 同 二月三日 第二讀會 同 日 第三讀會 同 日	同 同 同	昭和十八年一月二十九日 連繫事件トシテ飼料配給統制法中改正法律案ト同一ノ特別委員ニ付託ス	國務大臣 出席 (本會議) 昭和十八年一月二十九日 農林大臣 井野 碩哉 大藏大臣 賀屋 興宣 政府委員 大藏次官 谷口 恒二 大藏省主 松隈 秀雄 稅局長 子爵 戶田 忠肅 大藏書記官 子爵 戶田 忠肅 同 一月三日 內閣總理 東條 英機 農林大臣 井野 碩哉 大藏大臣 賀屋 興宣 內務大臣 湯澤 三千男 政府委員 農林省農政局長 石井英之助
提出 昭和十八年一月十八日 政府提出	(委員會) 昭和十八年一月三十日 會 同 二月一日 會 同 二日 會	議 議 議		
決議 昭和十八年二月三日 可決				
上奏 昭和十八年三月九日 法律第三十三號				
公布 昭和十八年二月三日可決ノ旨ヲ記シテ政府提出案ヲ衆議院ニ送付ス 同 二十七日衆議院ヨリ本案ヲ可決シ奏上セル旨ノ通牒ヲ受領ス				
衆議院議案 復往院議				

一一八

考	備
	昭和十八年一月十八日本案ヲ配付ス 同 二十七日議事日程第二號ヲ以テ第一讀會ヲ二十八日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同 二十八日第一讀會ヲ開クニ至ラスシテ延會ス 同日議事日程第三號ヲ以テ第一讀會ヲ二十九日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同 二月二日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス 同日右報告書ヲ配付ス 同 三日議事日程ヲ變更シテ第一讀會ノ續、第二、第三讀會ヲ加フ

第八十一回 諸表(議案表)

一一九

案律法出提府政

議案題目	會	委員	國務大臣出席
<p>商工經濟會法案</p> <p>昭和十八年一月十八日 政府提出</p>	<p>(本會議)</p> <p>昭和十八年一月二十九日 第一讀會</p> <p>同 二月八日 第二讀會</p> <p>同日 第三讀會</p>	<p>昭和十八年一月二十九日選定(議長指名)</p> <p>特別委員</p> <p>公爵徳川 家正 侯爵池田 宣政 侯爵蜂須賀正氏 委員 伯爵黒木 三次 子爵會我 祐邦 子爵河瀬 眞 子爵富小路隆直 子爵織田 信恒 有吉 忠一 男爵松岡 均平 伍堂 卓雄 男爵東郷 安 大橋 八郎 吉野 信次 男爵八代五郎造 男爵杉溪 由言</p>	<p>(本會議)</p> <p>昭和十八年一月二十九日</p> <p>大藏大臣 賀屋 興宣 商工大臣 岸 信介 政府委員 大藏次官 谷口 恒二 商工次官 椎名悦三郎</p>
<p>衆議院議案 復往院議案</p> <p>昭和十八年三月十二日 法律第五十二號</p>	<p>同 二月一日 會 議</p> <p>同 二月二日 會 議</p> <p>同 二月三日 會 議</p> <p>同 二月四日 會 議</p>	<p>副委員長 男爵東郷 安 大橋 八郎 吉野 信次 男爵八代五郎造 男爵杉溪 由言</p>	<p>同 二月八日</p> <p>大藏大臣 賀屋 興宣 商工大臣 岸 信介 政府委員 大藏次官 谷口 恒二 商工次官 椎名悦三郎</p>

第八十一回 諸表(議案表)

一一〇

考	備
	<p>昭和十八年一月十八日本案ヲ配付ス</p> <p>同二十七日議事日程第二號ヲ以テ第一讀會ヲ二十八日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス</p> <p>同二十八日第一讀會ヲ開クニ至ラスシテ延會ス</p> <p>同日議事日程第三號ヲ以テ第一讀會ヲ二十九日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス</p> <p>同二十九日特別委員ノ數ヲ二十五名トシ議長指名ト爲スコトヲ議決ス</p> <p>同三十日委員長副委員長ヲ互選ス</p> <p>同二月四日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス</p> <p>同日右報告書ヲ配付ス</p> <p>同六日議事日程第七號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ八日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス</p> <p>同八日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ</p>
	<p>竹内 可吉 稻畑勝太郎 千石興太郎 河西豊太郎 中山 太一 片倉兼太郎 山上 岩二 古莊健次郎 中野 敏雄 連繫事件トシテ本案外二件ヲ同一ノ特別委員ニ付託ス</p>
	<p>商工省總務局長 神田 暹 商工省企業局長 豊田 雅孝 商工省金屬局長 津田 廣 商工省機械局長 佐藤笈三郎 商工書記 赤間 文三</p>

第八十一回 諸表(議案表)

一一一

案律法出提府政

第八十一回 諸案(議案表)

議案題目	會	議	委員	出席
商工組合法案	(本會議) 昭和十八年一月二十九日 二月八日	第一讀會 第二讀會 第三讀會	昭和十八年一月二十九日 連繫事件トシテ商 工經濟會法案ト同 一ノ特別委員ニ付 託ス	國務大臣 政府委員 出席 席
提出	昭和十八年一月十八日 政府提出	(委員會) 昭和十八年一月三十日 二月一日	農林大臣 井野 碩哉 大藏大臣 賀屋 興宣 商工大臣 岸 信介	政府委員 出席 席
決議	同 二月一日	會 議	商工次官 椎名悦三郎 商工省企 業局長 豐田 雅孝 商工省金 屬局長 津田 廣	政府委員 出席 席
上奏	同 二月二日	會 議	商工省機 械局長 佐藤 文三 商工書記 官 赤間 文三	政府委員 出席 席
公布	同 二月三日	會 議	大藏大臣 賀屋 興宣 商工大臣 岸 信介	政府委員 出席 席
衆議院復往	同 二月四日	會 議	同 二月八日	商工次官 椎名悦三郎

一一三

考 備

昭和十八年一月十八日本案ヲ配付ス
同二十七日議事日程第二號ヲ以テ第一讀會ヲ二十八日ト定
メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス
同二十八日第一讀會ヲ開クニ至ラスシテ延會ス
同日議事日程第三號ヲ以テ第一讀會ヲ二十九日ト定メ同日
程ヲ配付シ官報ニ報告ス
同二月四日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス
同日右報告書ヲ配付ス
同六日議事日程第七號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ八日ト定メ同
日程ヲ配付シ官報ニ報告ス
同八日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ

商工省總 務局長 神田 暹
商工省企 業局長 豐田 雅孝
商工省金 屬局長 津田 廣
商工省機 械局長 佐藤 文三
商工書記 官 赤間 文三

第八十一回 諸案(議案表)

一一三

案律法出提府政

第八十一回 諸表(議案表)

議案題目	會	議	委員	出席
商工組合中央金庫 法中改正法律案	(本會議) 昭和十八年 一月二十九日 二月八日 同日	第一讀會 第一讀會 第二讀會 第三讀會	昭和十八年一月二十九日 連繫事件トシテ商 工經濟會法案ト同 一ノ特別委員ニ付 託ス	國務大臣 政府委員 出席 (本會議) 出席國務大臣 政府委 員ハ商工經濟會法案 ニ同シ
提出 昭和十八年一月十八日 政府提出	(委員會) 昭和十八年 一月三十日 二月一日	會 會 會 會		
議決 昭和十八年二月八日 可決	同日	議 議 議 議		
上奏 同日	同日	會 會		
公布 昭和十八年三月十二日 法律第五十四號	同日	會 議		
衆議院復往				

一二四

考 備

昭和十八年一月十八日本案ヲ配付ス 同二十七日議事日程第二號ヲ以テ第一讀會ヲ二十八日ト定 メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同二十八日第一讀會ヲ開クニ至ラスシテ延會ス 同日議事日程第三號ヲ以テ第一讀會ヲ二十九日ト定メ同日 程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同二月四日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス 同日右報告書ヲ配付ス 同六日議事日程第七號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ八日ト定メ同 日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同八日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ

第八十一回 諸表(議案表)

一二五

案律法出提府政

議案題目	會	議	委員	出席
帝國鑛業開發株式會社法中改正法律案	(本會議) 昭和十八年一月二十九日 二月八日	第一讀會 第二讀會 第三讀會	昭和三十八年一月二十九日選定(議長指名)特別委員 公爵鷹司 信輔 侯爵嵯峨 實勝 伯爵溝口 直亮 子爵大河內正敏 子爵保科 正昭 子爵柳澤 光治 大野綠 一郎 男爵伊藤 文吉 男爵伊藤 一郎 村瀬 直養 男爵宮原 旭 倉知 鐵吉 結城 安次 內藤 久寬 瀧川 儀作 磯貝 浩	國務大臣 賀屋 興宣 商工大臣 岸 信介 大藏大臣 谷口 恒二 政府委員 大藏次官 津田 廣 商工次官 椎名悅二郎 商工省企 豐田 雅孝 商工省企 津田 廣 商工省企 赤間 文三 商工省機 佐藤笈太郎 商工書記 赤間 文三
出提 昭和十八年一月十八日 政府提出	(委員會) 昭和十八年一月三十日 二月一日	會 會 會	副委員長 男爵伊藤 文吉 男爵伊藤 一郎 村瀬 直養 男爵宮原 旭 倉知 鐵吉 結城 安次 內藤 久寬 瀧川 儀作 磯貝 浩	大藏大臣 賀屋 興宣 商工大臣 岸 信介 政府委員 大藏次官 谷口 恒二
決議 昭和十八年二月八日 可決	同 同 同	議 議 議	同 同 同	同 同 同
上奏 昭和十八年三月九日 法律第三十五號	同	同	同	同
布公 昭和十八年二月八日可決ノ旨ヲ記シテ政府提出案ヲ衆議院ニ送付ス 同二十五日衆議院ヨリ本案ヲ可決シ奏上セル旨ノ通牒ヲ受領ス	同	同	同	同
復往院議來	同	同	同	同

第八十一回 議表(議案表)

一二六

考	備
	昭和十八年一月十八日本案ヲ配付ス 同二十七日議事日程第二號ヲ以テ第一讀會ヲ二十八日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同二十八日第一讀會ヲ開クニ至ラスシテ延會ス 同日議事日程第三號ヲ以テ第一讀會ヲ二十九日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同二十九日特別委員ノ數ヲ十九名トシ議長指名ト爲スコトヲ議決ス 同三十日委員長副委員長ヲ互選ス 同二月四日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス 同日右報告書ヲ配付ス 同六日議事日程第七號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ八日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同八日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ
	松本勝太郎 大西虎之介 永瀬 寅吉 連繫事件トシテ本案外一件ヲ同一ノ特別委員ニ付託ス
	商工次官 椎名悅三郎 商工省總 務局長 神田 暹 商工省企 務局長 津田 廣 商工省企 業局長 豐田 雅孝 商工省機 械局長 佐藤笈太郎 商工書記 官 赤間 文三

第八十一回 議表(議案表)

一二七

案律法出提府政

第八十一回 諸表(議案表)

議案題目	會	議	委員	出席
重要鑛物増産法中 改正法律案	(本會議) 昭和十八年一月二十九日 同二月八日 同日	第一讀會 第二讀會 第三讀會	昭和十八年一月二十九日 連繫事件トシテ帝國鑛業開發株式會社法中改正法律案ト同一ノ特別委員ニ付託ス	國務大臣 政府委員 出席 昭和十八年一月二十九日 厚生大臣 小泉 親彦 商工大臣 岸 信介 政府委員 商工次官 椎名悦三郎 商工省企 業局長 豐田 雅孝 商工省企 屬局長 津田 廣 商工書記 赤間 文三 商工事務 官 美濃部洋次 同 二月八日 商工大臣 岸 信介 政府委員 商工次官 椎名悦三郎 商工省總 務局長 神田 暹 商工省企 業局長 豐田 雅孝
出提	昭和十八年一月十八日 政府提出			
決議	昭和十八年二月八日 可決			
上奏	同 二月一日 會	議		
布公	同 三月三日 會	議		
衆議院復往	同 四月四日 會	議		

一二八

考 備

昭和十八年一月十八日本案ヲ配付ス 同二十七日議事日程第二號ヲ以テ第一讀會ヲ二十八日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同二十八日第一讀會ヲ開クニ至ラスシテ延會ス 同日議事日程第三號ヲ以テ第一讀會ヲ二十九日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同二月四日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス 同日右報告書ヲ配付ス 同六日議事日程第七號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ八日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同八日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ	商工省企 業局長 津田 廣 商工省機 械局長 佐藤釜太郎 商工書記 赤間 文三
---	---

第八十一回 諸表(議案表)

一二九

案律法出提府政

議案題目	會	議	委員	出席
郵便年金法中改正 法律案	本會議 昭和十八年一月二十九日 二月八日	第一讀會 第二讀會 第三讀會	昭和十八年一月二十九日選定(議長指名) 特別委員 侯爵黒田 長禮 伯爵大木 喜福 子爵秋田 重季 子爵秋元 春朝 出淵 勝次 委員 男爵久保田敬一 副委員長 男爵北大路信明 坂野鉄次郎 唐澤 俊樹 田澤 義鋪 磯野 庸幸 秋田 三一 連繫事件トシテ本案外三件ヲ同一ノ特別委員ニ付託ス	國務大臣 出 席 政府委員 出席 遞信大臣 寺島 健 遞信省總務局長 小林 武治 簡易保險局長 田倉 八郎 海務院長 松木 益吉 海務院部 新谷寅三郎 航空局長 山田 良秀 航空局部 遠藤 毅 同 二月八日 遞信大臣 寺島 健 政府委員 簡易保險局長 田倉 八郎 海務院長 松木 益吉
提出 昭和十八年一月十八日 政府提出	(委員會) 昭和十八年二月一日	會 議		
決議 昭和十八年二月八日 可決	同 二日	會 議		
上奏	同 三日	會 議		
公布 昭和十八年三月二日 法律第六號	同 四日	會 議		
衆議院復往				

第八十一回 議表(議案表)

一三〇

考	備
	昭和十八年一月十八日本案ヲ配付ス 同二十七日議事日程第二號ヲ以テ第一讀會ヲ二十八日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同二十八日第一讀會ヲ開クニ至ラスシテ延會ス 同日議事日程第三號ヲ以テ第一讀會ヲ二十九日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同二十九日特別委員ノ數ヲ十二名トシ議長指名ト爲スコトヲ議決ス 同二月一日委員長副委員長ヲ互選ス 同二月四日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス 同日右報告書ヲ配付ス 同六日議事日程第七號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ八日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同八日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ
	海務院部 渡邊 浩 同 若林 清作 航空局長 山田 良秀

第八十一回 議表(議案表)

一三一

案律法出提府政

第八十一回 諸表(議案表)

議案題目	會	議	委員	出席
航空法中改正法律	(本會議)	第一讀會 一月二十九日 第二讀會 二月八日 第三讀會 同日	昭和十八年一月二十九日 連繫事件トシテ郵便年金法中改正法律案ト同一ノ特別委員ニ付託ス	(本會議) 出席國務大臣政府委員ハ郵便年金法中改正法律案ニ同シ
提出	昭和十八年一月十八日 政府提出	(委員會)		
決議	昭和十八年二月八日 可決	二月一日 二月二日 二月三日 二月四日		
上奏		會 會 會 會		
公布	昭和十八年三月九日 法律第四十號	議 議 議 議		
衆議院復議	昭和十八年二月八日可決ノ旨ヲ記シテ政府提出案ヲ衆議院ニ送付ス 同日衆議院ヨリ本案ヲ可決シ奏上セル旨ノ通牒ヲ受領ス			

一三二

考	備
	昭和十八年一月十八日本案ヲ配付ス 同二十七日議事日程第二號ヲ以テ第一讀會ヲ二十八日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同日議事日程第三號ヲ以テ第一讀會ヲ二十九日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同日議事日程第七號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ八日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同日議事日程第七號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ八日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同日議事日程第七號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ八日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同日議事日程第七號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ八日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同日議事日程第七號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ八日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス

第八十一回 諸表(議案表)

一三三

案律法出提府政

議案題目	會	委員	國務大臣 政府委員 出席
木船保險法案	(本會議) 昭和十八年一月二十九日 第一讀會 同 二月八日 第二讀會 同 日 第三讀會 同 日 (委員會) 昭和十八年二月一日 會 同 二月二日 會 同 二月三日 會 同 二月四日 會	昭和十八年一月二十九日 連繫事件トシテ郵便年金法中改正法律案ト同一ノ特別委員ニ付託ス	昭和十八年一月二十九日 遞信大臣 寺島 健 大藏大臣 賀屋 興宣 大東亞大臣 青木 一男 政府委員 大藏次官 谷口 恒二 遞信省總務局長 小林 武治 簡易保險局長 田倉 八郎 海務院長 松木 益吉 海務院部 新谷寅三郎 航空局長 山田 良秀 航空局部 遠藤 毅 同 二月八日 遞信大臣 寺島 健
出提	昭和十八年一月十八日 政府提出		
決議	昭和十八年二月八日 可決		
上奏			
公布	昭和十八年三月九日 法律第三十九號		
衆議院議復	昭和十八年二月八日可決ノ旨ヲ記シテ政府提出案ヲ衆議院ニ送付ス 同 二十日衆議院ヨリ本案ヲ可決シ奏上セル旨ノ通牒ヲ受領ス		

第八十一回 諸表(議案表)

一三四

考 備

昭和十八年一月十八日本案ヲ配付ス 同 二十七日議事日程第二號ヲ以テ第一讀會ヲ二十八日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同 二十八日第一讀會ヲ開クニ至ラスシテ延會ス 同日議事日程第三號ヲ以テ第一讀會ヲ二十九日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同 二月四日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス 同日右報告書ヲ配付ス 同 六日議事日程第七號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ八日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同 八日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ	大藏大臣 賀屋 興宣 大東亞大臣 青木 一男 政府委員 大藏次官 谷口 恒二 簡易保險局長 田倉 八郎 海務院長 松木 益吉 海務院部 渡邊 浩 長 海務院部 若林 清作 同 航空局長 山田 良秀 官 航空局長 山田 良秀
--	--

第八十一回 諸表(議案表)

一三五

案律法出提府政

議案題目	會	議	委員	出席
自動車交通事業法 中改正法律案	(本會議) 昭和十八年一月二十九日 二月八日	第一讀會 第二讀會 第三讀會	昭和十八年二月二十九日 連繫事件トシテ郵便年金法中改正法律案ト同一ノ特別委員ニ付託ス	國務大臣 政府委員 (本會議) 昭和十八年一月二十九日 大藏大臣 賀屋 興宣 鐵道大臣 八田 嘉明 政府委員 鐵道監 佐藤 榮作
提出	昭和十八年一月十八日 政府提出	同		同
決議	昭和十八年二月八日 可決	同 二月一日 二月八日		同 鐵道監 佐藤 榮作
上奏	同	同 三日 四日		同 大藏大臣 賀屋 興宣 鐵道大臣 八田 嘉明 政府委員
公布	同	同 五日 六日		同 鐵道次官 長崎惣之助 鐵道監 佐藤 榮作
衆議院往復				同 二月八日

第八十一回 諸表(議案表)

一三六

考	備
	昭和十八年一月十八日本案ヲ配付ス 同二十七日議事日程第二號ヲ以テ第一讀會ヲ二十八日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同二十八日第一讀會ヲ開クニ至ラスシテ延會ス 同日議事日程第三號ヲ以テ第一讀會ヲ二十九日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同二月六日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス 同日右報告書ヲ配付ス 同六日議事日程第七號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ八日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同八日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ

第八十一回 諸表(議案表)

一三七

案律法出提府政

議案題目	會	委員	出席
藥事法案	(本會議) 昭和十八年一月二十九日 第一讀會 同二月五日 第二讀會 同日 第三讀會 同日	昭和十八年一月二十九日選定(議長指名) 特別委員 公爵桂 廣太郎 侯爵東郷 彪 伯爵酒井 忠正 子爵實吉 純郎 子爵入江 爲常 男爵高木 喜寬 男爵高崎 弓彦 長 世吉 副委員長 長谷川 越夫 男爵加藤 成之 中川 望 堀 啓次郎 松井貞太郎 岩田 三史 渡邊 覺造 連繫事件トシテ本 案外二件ヲ同一ノ 特別委員ニ付託ス	國務大臣 出席 政府委員 出席 (本會議) 昭和十八年一月二十九日 農林大臣 井野 碩哉 厚生大臣 小泉 親彦 政府委員 厚生省衛 灘尾 弘吉 生局長 藤原 孝夫 軍事保護 院副總裁 同 一月五日 厚生大臣 小泉 親彦 內務大臣 湯澤三千男 政府委員 厚生次官 武井 群嗣 厚生省衛 生局長 灘尾 弘吉 厚生省保 險局長 平井 章 軍事保護 院副總裁 藤原 孝夫 厚生書記 官 木村忠二郎
提出	昭和十八年一月十八日 政府提出		
決議	昭和十八年二月五日 可決		
上奏			
公布	昭和十八年三月十二日 法律第四十八號		
衆議院往復	昭和十八年二月五日可決ノ旨ヲ記シテ政府提出案ヲ衆議院ニ送付ス 同二十七日衆議院ヨリ本案ヲ可決シ奏上セル旨ノ通牒ヲ受領ス		

第八十一回 議案(議案表)

一三八

備考	備
	昭和十八年一月十八日本案ヲ配付ス 同二十七日議事日程第二號ヲ以テ第一讀會ヲ二十八日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同二十八日第一讀會ヲ開クニ至ラスシテ延會ス 同日議事日程第三號ヲ以テ第一讀會ヲ二十九日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同二十九日特別委員ノ數ヲ十五名トシ議長指名ト爲スコトヲ議決ス 同三十日委員長副委員長ヲ互選ス 同二月三日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス 同日右報告書ヲ配付ス 同四日議事日程第六號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ五日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同五日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ

第八十一回 議案(議案表)

一三九

案律法出提府政

議案題目	會	委員	出席
船員保險法中改正 法律案	(本會議) 昭和十八年一月二十九日 第一讀會 同 二月五日 第二讀會 同 日 第三讀會 同 日 (委員會)	昭和十八年一月二十九日 連繫事件トシテ藥 事法案ト同一ノ特 別委員ニ付託ス	國務大臣 出席 政府委員 出席
提出 昭和十八年一月十八日 政府提出	同	同	同
決議 昭和十八年二月五日 可決	同 一月三十日 會 同 二月二日 會 同 三日 會	同	同
上奏	同	同	同
公布 昭和十八年三月八日 法律第二十七號	同	同	同
衆議院復往	同	同	同

第八十一回 諸表(議案表)

一四〇

備考	備
	昭和十八年一月十八日本案ヲ配付ス 同二十七日議事日程第二號ヲ以テ第一讀會ヲ二十八日ト定 メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同二十八日第一讀會ヲ開クニ至ラスシテ延會ス 同日議事日程第三號ヲ以テ第一讀會ヲ二十九日ト定メ同日 程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同二月三日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス 同日右報告書ヲ配付ス 同四日議事日程第六號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ五日ト定メ同 日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同五日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ
	厚生省保 險局長 平井 章 軍事保護 藤原 孝夫 院副總裁 木村忠二郎 官 厚生書記

第八十一回 諸表(議案表)

一四一

案律法出提府政

第八十一回 諸表(議案表)

議案題目	會	委員	出席
軍事扶助法中改正 法律案	(本會議) 昭和十八年一月二十九日 第一讀會 同 二月五日 第二讀會 同 日 第三讀會	昭和十八年一月二十九日 連繫事件トシ藥事 法案ト同一ノ特別 委員ニ付託ス	(本會議) 昭和十八年一月二十九日 厚生大臣 小泉 親彦 政府委員 厚生省衛 瀧尾 弘吉 生局長 藤原 孝夫 軍事保護 院副總裁 同 二月五日 出席國務大臣政府委員 ハ藥事法案ト同シ
出提 昭和十八年一月十八日 政府提出	(委員會) 昭和十八年一月三十日 會 同 二月二日 會 同 三日 會		
決議 昭和十八年二月五日 可決			
上奏			
公布 昭和十八年三月十二日 法律第四十九號			
衆議院議案 復往院議案			

一四二

考	備
	昭和十八年一月十八日本案ヲ配付ス 同二十七日議事日程第二號ヲ以テ第一讀會ヲ二十八日ト定 メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同二十八日第一讀會ヲ開クニ至ラスシテ延會ス 同日議事日程第三號ヲ以テ第一讀會ヲ二十九日ト定メ同日 程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同二月三日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス 同日右報告書ヲ配付ス 同四日議事日程第六號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ五日ト定メ同 日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同五日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ

第八十一回 諸表(議案表)

一四三

案律法出提府政

第八十一回 諸表(議案表)

議案題目	會	議	委員	出席
北支那開發株式會社法中改正法律案	(本會議) 昭和十八年一月二十九日	第一讀會	昭和十八年一月二十九日 連繫事件トシテ恩給法中改正法律案ト同一ノ特別委員ニ付託ス	(本會議) 昭和十八年一月二十九日 大藏大臣 賀屋 興宣 大東亞大臣 青木 一男
提出 昭和十八年一月十八日 政府提出	(委員會) 昭和十八年一月三十日	會 議		法制局長 森山 銳一 大藏次官 谷口 恒二 大東亞省 總務局長 竹内 新平 大東亞省 南方事務局長 水野伊太郎
決議 昭和十八年二月五日 可決	同 二月二日	會 議		同 二月五日 大東亞大臣 青木 一男 政府委員
上奏	同 三日	會 議		法制局長 森山 銳一 大東亞次官 山本 熊一 大東亞省 南方事務局長 水野伊太郎
公布 昭和十八年三月十五日 法律第六十二號	同 四日	會 議		大東亞大臣 青木 一男 政府委員
衆議院往復				大東亞省 南方事務局長 水野伊太郎

一四四

考 備

昭和十八年一月十八日本案ヲ配付ス
同二十七日議事日程第二號ヲ以テ第一讀會ヲ二十八日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス
同二十八日第一讀會ヲ開クニ至ラスシテ延會ス
同日議事日程第三號ヲ以テ第一讀會ヲ二十九日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス
同二月四日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス
同日右報告書ヲ配付ス
同日議事日程第六號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ五日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス
同五日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ

第八十一回 諸表(議案表)

一四五

案律法出提府政

議案題目	會	議	委員	出席
中支那振興株式會社法中改正法律案	(本會議) 昭和十八年一月二十九日 二月五日	第一讀會 第二讀會 第三讀會	昭和十八年一月二十九日 連繫事件トシテ恩給法中改正法律案ト同一ノ特別委員ニ付託ス	(本會議) 出席國務大臣政府委員ハ北支那開發株式會社法中改正法律案ニ同シ
提出 昭和十八年一月十八日 政府提出	(委員會) 昭和十八年一月三十日	會		
決議 昭和十八年二月五日 可決	同 二月二日	會		
上奏	同 三日	會		
公布 昭和十八年三月十五日 法律第六十三號	同 四日	會		
衆議院復往		議		

第八十一回 議表(議案表)

一四六

備考	備
	昭和十八年一月十八日本案ヲ配付ス 同二十七日議事日程第二號ヲ以テ第一讀會ヲ二十八日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同二十八日第一讀會ヲ開クニ至ラスシテ延會ス 同日議事日程第三號ヲ以テ第一讀會ヲ二十九日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同二月四日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス 同日右報告書ヲ配付ス 同日議事日程第六號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ五日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同五日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ

第八十一回 議表(議案表)

一四七

案律法出提府政

議案題目	會	議	委員	出席
占領地軍政官憲ノ爲シタル行爲ノ法律上ノ效力等ニ關スル法律案 昭和十八年一月十八日 政府提出 昭和十八年二月五日 可決 昭和十八年三月十五日 法律第六十一號	(本會議) 昭和十八年一月二十九日 第一讀會 同 二月五日 第二讀會 同日 第三讀會 (委員會) 昭和十八年一月三十日 會 同 二月二日 會 同 三日 會 同 四日 會	議 議 議 議 議 議 議 議	昭和十八年一月二十九日 連繫事件トシテ恩給法中改正法律案ト同一ノ特別委員ニ付託ス	國務大臣 出席 政府委員 出席 (本會議) 昭和十八年一月二十九日 司法大臣 岩村 通世 海軍大臣 嶋田繁太郎 遞信大臣 寺島 健 大東亞大臣 青木 一男 政府委員 法制局長 森山 銳一 官 木村兵太郎 陸軍次官 大山 文雄 中將 二宮 義清 陸軍大佐 尾畑 義純 海軍法務 大森 洪太 中將 小林 武治 司法次官 竹内 新平 遞信省總務局長 水野伊太郎 大東亞省總務局長 大東亞省南方事務局長

第八十一回 諸表(議案表)

一四八

考	備
	昭和十八年一月十八日本案ヲ配付ス 同 二十七日議事日程第二號ヲ以テ第一讀會ヲ二十八日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同 二十八日第一讀會ヲ開クニ至ラスシテ延會ス 同日議事日程第三號ヲ以テ第一讀會ヲ二十九日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同 二月四日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス 同日右報告書ヲ配付ス 同日議事日程第六號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ五日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同 五日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ
	同 二月五日 海軍大臣 嶋田繁太郎 內務大臣 湯澤三千男 大東亞大臣 青木 一男 政府委員 法制局長 森山 銳一 官 木村兵太郎 陸軍次官 大山 文雄 中將 二宮 義清 陸軍大佐 尾畑 義純 海軍法務 大森 洪太 中將 小林 武治 司法次官 竹内 新平 遞信省總務局長 水野伊太郎 大東亞省總務局長 大東亞省南方事務局長

第八十一回 諸表(議案表)

一四九

案律法出提府政

議案題目	會	議	委員	出席
會計検査院法中改正法律案	(本會議) 昭和十八年一月二十九日 二月五日	第一讀會 第一讀會 第二讀會 第二讀會	昭和十八年一月二十九日 連繫事件トシテ恩給法中改正法律案ト同一ノ特別委員ニ付託ス	國務大臣 政府委員 (本會議) 昭和十八年一月二十九日 政府委員 森山 銳一 法制局長 森山 銳一 同 二月五日 政府委員 森山 銳一 法制局長 森山 銳一
提出	昭和十八年一月二十五日 政府提出	同 日		
議決	昭和十八年二月五日 可決	同 二月二日 同 二月二日 同 二月二日 同 二月二日		
上奏		同 三月三日 同 三月三日 同 三月三日 同 三月三日		
公布				
衆議院議復				

第八十一回 議表(議案表)

一五〇

考	備
	昭和十八年一月二十五日本案ヲ配付ス 同二十七日議事日程第二號ヲ以テ第一讀會ヲ二十八日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同二十八日第一讀會ヲ開クニ至ラスシテ延會ス 同日議事日程第三號ヲ以テ第一讀會ヲ二十九日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同二月四日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス 同日右報告書ヲ配付ス 同日議事日程第六號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ五日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同五日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ

第八十一回 議表(議案表)

一五一

案律法出提府政

議案題目	會	委員	國務大臣出席
<p>裁判所構成法中改正法律案</p> <p>昭和三十八年一月二十五日 政府提出</p>	<p>(本會議)</p> <p>昭和三十八年一月二十九日 第一讀會 二月十日 第二讀會 日 第三讀會</p>	<p>昭和三十八年一月二十九日 連繫事件トシテ在滿日本人ノ身分ニ關スル滿洲國裁判ノ效力ニ關スル法律案ト同一ノ特別委員ニ付託ス</p>	<p>(本會議)</p> <p>昭和三十八年一月二十九日 司法大臣 岩村 通世 政府委員 法制局長 森山 銳一 司法次官 大森 洪太 司法省刑 池田 克 事局長</p>
<p>出提</p> <p>昭和三十八年二月十日 可決</p>	<p>昭和三十八年二月一日 會 二月二日 會 二月三日 會 二月五日 會 二月六日 會 二月九日 會</p>	<p>同 同 同 同 同 同</p>	<p>同 同 同 同 同 同</p>
<p>上奏</p> <p>昭和三十八年三月十三日 法律第五十七號</p>	<p>同</p>	<p>同</p>	<p>同</p>
<p>布公</p> <p>昭和三十八年二月十日可決ノ旨ヲ記シテ政府提出案ヲ衆議院ニ送付ス 同三月八日衆議院ヨリ本案ヲ可決シ奏上セル旨ノ通牒ヲ受領ス</p>	<p>復往院議衆</p>	<p>同</p>	<p>同</p>

第八十一回 諸表(議案表)

一五二

考	備
	<p>昭和三十八年一月二十五日本案ヲ配付ス 同二十七日議事日程第二號ヲ以テ第一讀會ヲ二十八日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同二十八日第一讀會ヲ開クニ至ラスシテ延會ス 同日議事日程第三號ヲ以テ第一讀會ヲ二十九日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同二月九日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス 同日右報告書ヲ配付ス 同日議事日程第八號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ十日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ</p>

第八十一回 諸表(議案表)

一五三

案律法出提府政

議案題目	會	委員	出席
陪審法ノ停止ニ關スル法律案	(本會議) 昭和十八年一月二十九日 第一讀會 同二月十日 第二讀會 同日 第三讀會	昭和十八年一月二十九日 連繫事件トシテ在滿日本人ノ身分ニ關スル滿洲國裁判ノ效力ニ關スル法律案ト同一ノ特別委員ニ付託ス	國務大臣 出 席 政府委員 昭和十八年一月二十九日 (本會議) 文部大臣 橋田 邦彦 農林大臣 井野 碩哉 厚生大臣 小泉 親彦 司法大臣 岩村 通世 海軍大臣 嶋田繁太郎 逓信大臣 寺島 健 大藏大臣 賀屋 興宣 商工大臣 岸 信介 鐵道大臣 八田 嘉明 大東亞大臣 青木 一男 政府委員 法制局長 森山 銳一 司法次官 大森 洪太 司法省刑 池田 克 事局長 同 二月十日
提出	昭和十八年二月二十五日 政府提出		
決議	昭和十八年二月十日 可 決		
上奏	同 二月一日 會 議		
公布	同 二月一日 會 議		
衆議院議案	同 二月一日 會 議		
復往院議案	同 二月一日 會 議		

第八十一回 諸表(議案表)

一五四

考	備
	昭和十八年一月二十五日本案ヲ配付ス 同二十七日議事日程第二號ヲ以テ第一讀會ヲ二十八日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同二十八日第一讀會ヲ開クニ至ラスシテ延會ス 同日議事日程第三號ヲ以テ第一讀會ヲ二十九日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同二月九日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス 同日右報告書ヲ配付ス 同日議事日程第八號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ十日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ
	内閣總理大臣兼陸軍大臣 東條 英機 文部大臣 橋田 邦彦 國務大臣 鈴木 貞一 農林大臣 井野 碩哉 司法大臣 岩村 通世 海軍大臣 嶋田繁太郎 逓信大臣 寺島 健 大藏大臣 賀屋 興宣 商工大臣 岸 信介 內務大臣 湯澤三千男 國務大臣 安藤紀三郎 外務大臣 谷 正之 政府委員 司法次官 大森 洪太 司法省民 坂野 千里 司法省刑 池田 克 事局長

第八十一回 諸表(議案表)

一五五

案律法出提府政

第八十一回 諸表(議案表)

議案題目	會	議	委員	出席
石油專賣法案	昭和十八年二月十日 第一讀會	議	昭選(議長指名) 特別委員 公爵桂 廣太郎 侯爵蜂須賀正氏 委員 伯爵兒玉 秀雄 子爵伊東二郎丸 子爵松平 忠壽 長 伯爵向山 均 (辭任) 松村眞一郎 男爵井上 清純 男爵安場 保健 倉知 鐵吉 磯野 庸幸 出光 佐三	政府提出(院議) 昭和十八年一月十八日
出提	昭和十八年二月二十四日	議	同	同
決議	同 十五日	議	同	同
上奏	同 十七日	議	同	同
公布	同 十八日	議	同	同
衆議院復往	同 十九日	議	同	同
衆議院復往	同 二十二日	議	同	同

一五六

考 備

昭和十八年二月九日本案ヲ配付ス(原案ハ參考ノ爲一月十九日豫メ之ヲ配付セリ)	松岡 潤吉	同	平田敬一郎
同日議事日程第八號ヲ以テ第一讀會ヲ十日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス	秋田 三一	同	椎名悦三郎
同日特別委員ノ數ヲ十九名トシ議長指名ト爲スコトヲ議決ス	子爵阪谷 希一	同	山口 喬
同日特別委員ノ數ヲ十九名トシ議長指名ト爲スコトヲ議決ス	左近司政三	同	赤間 文三
同日特別委員ノ數ヲ十九名トシ議長指名ト爲スコトヲ議決ス	(議長指名)	同	楠瀬 常猪
同日特別委員ノ數ヲ十九名トシ議長指名ト爲スコトヲ議決ス	特別委員	同	山口 眞澄
同日特別委員ノ數ヲ十九名トシ議長指名ト爲スコトヲ議決ス	白根 竹介	同	
同日特別委員ノ數ヲ十九名トシ議長指名ト爲スコトヲ議決ス	連繫事件トシテ本案外一件ヲ同一ノ特別委員ニ付託ス	同	
同日特別委員ノ數ヲ十九名トシ議長指名ト爲スコトヲ議決ス	又同十七日連繫事件トシテ交易營團法案ヲ、同十九日爲替交易調整特別會計設置等爲替交易調整法案ヲ孰モ本案ト同一ノ特別委員ニ付託ス	同	

第八十一回 諸表(議案表)

一五七

案律法出提府政

議案題目	會	議	委員	出席
燃料局特別會計法	(本會議) 昭和十八年二月十日	第一讀會 二月十日	昭和十八年二月十日 連繫事件トシテ石 油專賣法案ト同一 ノ特別委員ニ付託 ス	國務大臣 政府委員 出席
案	同	第二讀會 二十四日		(本會議) 昭和十八年二月十日 內閣總理 東條 英機 大臣 賀屋 興宣 大藏大臣 岸 信介 商工大臣 植木庚子郎 政府委員 大藏省主計局長 燃料局長 山口 眞澄
出提	同	第三讀會 日		同 二十四日 出席國務大臣政府委員 ハ石油專賣法案ニ 同シ
決議	同	會		
上奏	同	會		
布公	同	會		
衆議院復往	同	會		

第八十二回 諸表(議案表)

一五八

考	備
	昭和十八年二月九日本案ヲ配付ス(原案ハ參考ノ爲一月十九日豫メ之ヲ配付セリ) 同日議事日程第八號ヲ以テ第一讀會ヲ十日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同二十三日議事日程第十三號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ二十四日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同日右報告書ヲ配付ス 同二十四日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ

第八十一回 諸表(議案表)

一五九

案律法出提府政

第八十一回 諸表(議案表)

議案題目	會	議	委員	出席
北海道鐵道株式會社所屬鐵道外十一鐵道買收ノ爲公債發行ニ關スル法律案	(本會議) 昭和十八年二月十日	第一讀會	昭選(議長指名) 特別委員 長 公爵島津忠承 委員 侯爵筑波藤麿 伯爵大木喜福 子爵秋田重季 子爵安藤信昭 副委員長 光行次郎	昭(本會議) 昭和十八年二月十日 內閣總理 東條英機 大臣 賀屋興宣 政府委員 植木庚子郎 大藏省主計局長 植木庚子郎 鐵道監 佐藤榮作 同 十七日
政府提出(院ニ)	(委員會) 昭和十八年二月十二日	會	中川健藏	鐵道大臣 八田嘉明 政府委員 谷口恒二
昭可決	同 十三日	會	大野綠一郎	大藏次官 植木庚子郎 計局長 田中豐
昭和十八年二月十七日裁可ヲ奏請ス	同 十六日	會	男爵飯田精太郎 黑崎定三 男爵松田正之 男爵神山嘉瑞 竹內可吉 菅澤重雄	大藏省理財局長 田中豐 鐵道次官 長崎惣之助 鐵道監 佐藤榮作
昭和十八年三月六日法律第二十四號			連繫事件トシテ本	
衆議院議院復往				

一六〇

考 備

昭和十八年二月九日本案ヲ配付ス(原案ハ參考ノ爲一月十日豫メ之ヲ配付セリ)	委員	案外一件ヲ同一ノ特別委員ニ付託ス
同日議事日程第八號ヲ以テ第一讀會ヲ十日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス		十號改正法律案、朝鮮事業公債法中改正法律案、朝鮮簡易生命保險及郵便年金特別會計法案、臺灣事業公債法中改正法律案、臺灣官設鐵道用品資金會計法中改正法律案ヲ、同二十一日昭和十二年法律第八十四號中改正法律案ヲ、同二十七日朝鮮郵便年金ノ事務ニ關スル郵便物ニ關スル法律案ヲ執モ本案ト同一ノ特別委員ニ付託ス
同日特別委員ノ數ヲ十五名トシ議長指名ト爲スコトヲ議決ス	委員	昭和十五年法律第六十九號中改正法律案、樺太內地行政一元化ニ伴フ權太應特別會計ト他ノ會計トノ關涉ニ關スル法律案、昭和十二年法律第八
同日委員長副委員長ヲ互選ス		
同日右報告書ヲ配付ス		
同日議事日程第十號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ十七日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス		
同日右報告書ヲ配付ス		
同日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ		

第八十一回 諸表(議案表)

一六一

案律法出提府政

第八十一回 諸表(議案表)

議案題目	會	議	委員	出席
多獅島鐵道株式會社所屬 新義州南市間鐵道買收ノ 爲公債發行ニ關スル法律 案	(本會議) 昭和十八年 二月十日 十七日	第一讀會 第二讀會 第三讀會	昭和十八年二月十日 連繫事件トシテ北 海道鐵道株式會社 所屬鐵道外十一鐵 道買收ノ爲公債發 行ニ關スル法律案 ト同一ノ特別委員 ニ付託ス	國務大臣 政府委員 出席
提出 昭和十八年一月十八日 政府提出(院議)	(委員會) 昭和十八年 二月十二日 十三日	會 會 議	昭和十八年二月十日 (本會議)	昭 和 十 八 年 二 月 十 日
決議 昭和十八年二月十七日 可決	同 十六日	會 議	昭 和 十 八 年 二 月 十 日	昭 和 十 八 年 二 月 十 日
上奏 昭和十八年二月十七日 裁可ヲ奏請ス	同	同	昭 和 十 八 年 二 月 十 日	昭 和 十 八 年 二 月 十 日
公布 昭和十八年三月六日 法律第二十五號	同	同	昭 和 十 八 年 二 月 十 日	昭 和 十 八 年 二 月 十 日
衆議院復往	同	同	昭 和 十 八 年 二 月 十 日	昭 和 十 八 年 二 月 十 日

一六二

考 備

昭和十八年二月九日本案ヲ配付ス(原案ハ參考ノ爲一月十
九日豫メ之ヲ配付セリ)
同日議事日程第八號ヲ以テ第一讀會ヲ十日ト定メ同日程ヲ
配付シ官報ニ報告ス
同十六日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス
同日右報告書ヲ配付ス
同日議事日程第十號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ十七日ト定メ同
日程ヲ配付シ官報ニ報告ス
同日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ

第八十一回 諸表(議案表)

一六三

案律法出提府政

第八十一回 諸表(議案表)

議案題目	會	議	委員	出席
公立學校職員年功加俸國庫補助法中改正法律案	(本會議) 昭和十八年二月十日	第一讀會 十九日	昭選(議長指名) 特別委員 長 侯爵淺野 長武 委員 伯爵山本 清 子爵清岡 長言 子爵錦小路賴孝 平塚 廣義	昭十八年二月十日 出席 內閣總理 東條 英機 大臣 橋田 邦彦 文部大臣 賀屋 興宣 大藏大臣 湯澤三千男 內務大臣 植木庚子郎 政府委員 藤野 惠
政府提出(院議)	(委員會) 昭和十八年二月十二日	會 議	副委員長 男爵伊江 朝助 委員長 男爵明石 元長	昭十八年二月十九日 出席 大藏省主 植木庚子郎 計局長 藤野 惠 文部省總 藤野 惠 務局長 藤野 惠 文部省國 藤野 惠 民教育局 藤野 惠 長 藤野 惠
裁可ヲ奏請ス	同	會 議	岡田 文次	同 十九日 出席 內閣總理 東條 英機 大臣 橋田 邦彦 文部大臣 賀屋 興宣 大藏大臣 賀屋 興宣
昭十八年三月八日 法律第二十九號	同	會 議	鈴木 幸作 田中 穂積	同 十九日 出席 政府委員 田中 豐
衆議院議決	同	會 議	川村 竹治	同 十九日 出席 政府委員 田中 豐
布公	同	會 議	連繫事件トシテ本案外一件ヲ同一ノ特別委員ニ付託ス	同 十九日 出席 政府委員 田中 豐
復往院議	同	會 議	特別委員ニ付託ス	同 十九日 出席 政府委員 田中 豐

一六四

考

備

昭和十八年二月九日本案ヲ配付ス(原案ハ參考ノ爲一月十日豫メ之ヲ配付セリ)
同日議事日程第八號ヲ以テ第一讀會ヲ十日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス
同日特別委員ノ數ヲ十二名トシ議長指名ト爲スコトヲ議決ス
同十二日委員長副委員長ヲ互選ス
同十六日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス
同日右報告書ヲ配付ス
同十八日議事日程第十一號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ十九日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス
同十九日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ

大藏省外 原口 武夫
資局長 山際 正道
大藏省銀 藤野 惠
行局長 藤野 惠
文部省總 藤野 惠
務局長 藤野 惠
文部書記 清水 虎雄
官

第八十一回 諸表(議案表)

一六五

案律法出提府政

議案題目	會	議	委員	出席
義務教育費國庫負擔法中改正法律案	(本會議) 昭和十八年二月十日 第一讀會	同 十九日 第二讀會	昭和十八年二月十日 連繫事件トシテ公立學校職員年功加俸國庫補助法中改正法律案ト同一ノ特別委員ニ付託ス	(本會議) 昭和十八年二月十九日 國務大臣 政府委員 出席
提出	(委員會) 昭和十八年二月十二日 會	同 十三日 會		大藏省主計局長 植木庚子郎 文部省總務局長 藤野 惠 文部省國民教育局長 額瀨 彌三
決議	同 十六日 會	同 議		同 十九日 出席國務大臣政府委員ハ公立學校職員年功加俸國庫補助法中改正法律案ニ同シ
上奏				
公布				
衆議院復往				

第八十二回 諸表(議案表)

一六六

考	備
	昭和十八年二月九日本案ヲ配付ス(原案ハ參考ノ爲一月十九日豫メ之ヲ配付セリ) 同日議事日程第八號ヲ以テ第一讀會ヲ十日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同十六日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス 同日右報告書ヲ配付ス 同十八日議事日程第十一號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ十九日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同十九日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ

第八十二回 諸表(議案表)

一六七

案律法出提府政

議案題目	會	議	委員	出席
農業保險法中改正 法律案	(本會議) 昭和十八年 二月十日 第一讀會	同 二月二十日 第二讀會	昭和三十八年二月十日 選定(議長指名) 特別委員 公爵一條 實孝 公爵山縣 有道 侯爵池田 宣政 長委員 伯爵黑木 三次 子爵岡部 長景 子爵松平 保男 子爵土岐 章 子爵本多 忠晃 入江 貫一 三井清一郎 副委員 男爵三須 精一 男爵稻田 昌植 男爵坊城 俊賢 男爵西 西乙 宮田 光雄 赤池 濃	昭和三十八年二月十日 國務大臣 出席 政府委員 內閣總理 東條 英機 農林大臣 井野 碩哉 大藏大臣 賀屋 興宣 政府委員 大藏省主 植木庚子郎 計局長 同 二十一日 農林大臣 井野 碩哉 大藏大臣 賀屋 興宣 政府委員 大藏次官 谷口 恒二 大藏省主 植木庚子郎 計局長 大藏書記 窪谷 直光 官 重政 誠之 農林省總務局長 石井英之助 農林省農政局長 寺田 省一 農林省水產局長
議院議案	昭和三十八年二月九日 衆議院議決 可決	昭和三十八年二月二十二日 衆議院議決 可決	昭和三十八年二月九日 衆議院議決 可決	昭和三十八年二月九日 衆議院議決 可決
衆議院議案	昭和三十八年三月六日 衆議院議決 可決	昭和三十八年三月六日 衆議院議決 可決	昭和三十八年三月六日 衆議院議決 可決	昭和三十八年三月六日 衆議院議決 可決

第八十一回 諸表(議案表)

一六八

考	備
昭和三十八年二月九日日本案ヲ配付ス(原案ハ參考ノ爲一月十日豫メ之ヲ配付セリ) 同日議事日程第八號ヲ以テ第一讀會ヲ十日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同日特別委員ノ數ヲ二十五名トシ議長指名ト爲スコトヲ議決ス 同十二日委員長副委員長ヲ互選ス 同十八日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス 同日右報告書ヲ配付ス 同日議事日程第十二號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ二十二日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同日右報告書ヲ配付ス 同日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ	松本 學 千石興太郎 吉村友之進 塩田 團平 大藪 守治 米原 章三 山上 岩二 柴田兵一郎 石黒 忠篤 連繫事件トシテ本案 外二件ヲ同一ノ特別 委員ニ付託ス又同十 七日連繫事件トシテ 木炭需給調節特別會 計法中改正法律案 ヲ、同二十二日農業 團體法案、水產業團 體法案ヲ執モ本案ト 同一ノ特別委員ニ付 託ス

農林書記 藤田 巖

第八十一回 諸表(議案表)

一六九

案律法出提府政

第八十一回 諸表(議案表)

議案題目	會	議	委員	出席
食糧管理特別會計 法中改正法律案	(本會議) 昭和十八年 二月十日 第一讀會	同 二月十日 第一讀會	昭和十八年二月十日 連繫事件トシテ農 業保險法中改正法 律案ト同一ノ特別 委員ニ付託ス	(本會議) 出席國務大臣政府委 員ハ農業保險法中改 正法律案ニ同シ
提出 昭和十八年一月十八日 政府提出(院三)	(委員會) 昭和十八年 二月十二日 會	同 二月十二日 會		
議決 昭和十八年二月二十二日 可決	同 二月十三日 會	同 二月十三日 會		
上奏 昭和十八年二月二十二日 裁可ヲ奏請ス	同 二月十五日 會	同 二月十五日 會		
公布 昭和十八年三月六日 法律第十四號	同 二月十七日 會	同 二月十七日 會		
衆議院議案 復往院議案 昭和十八年二月九日衆議院ヨ リ可決ノ旨ヲ記シテ政府提 出案ヲ送付セラル 同二十二日本案可決ノ旨ヲ衆 議院ニ通知ス				

一七〇

備考

昭和十八年二月九日本案ヲ配付ス(原案ハ參考ノ爲一月十 九日豫メ之ヲ配付セリ) 同日議事日程第八號ヲ以テ第一讀會ヲ十日ト定メ同日程ヲ 配付シ官報ニ報告ス 同十八日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス 同日右報告書ヲ配付ス 同二十日議事日程第十二號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ二十二日 ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同二十二日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ
--

第八十一回 諸表(議案表)

一七一

案律法出提府政

第八十二回 諸表(議案表)

議案題目	會	議	委員	出席
農業保險ノ保險料 國庫負擔金等ノ交 付及分擔等ニ關ス ル法律案	(本會議) 昭和十八年 二月十日 第一讀會 同 二十二日 第二讀會 同日 第三讀會 同日	議 議 議 議 議 議 議	昭和十八年二月十日 連繫事件トシテ農 業保險法中改正法 律案ト同一ノ特別 委員ニ付託ス	國務大臣 政府委員 (本會議) 出席國務大臣政府委 員ハ農業保險法中改 正法律案ニ同シ
提出 昭和十八年一月十八日 政府提出(院議)	(委員會) 昭和十八年 二月十二日 會 同 十三日 會 同 十五日 會 同 十七日 會 同 十八日 會	議 議 議 議 議 議 議		
決議 昭和十八年二月二十二日 可決				
上奏 昭和十八年二月二十二日 裁可ヲ奏請ス				
公布 昭和十八年三月六日 法律第二十二號				
衆議院議案 復往院議 昭和十八年二月九日衆議院ヨ リ可決ノ旨ヲ記シテ政府提 出案ヲ送付セラル 同二十二日本案可決ノ旨ヲ衆 議院ニ通知ス				

一七二

考 備

昭和十八年二月九日本案ヲ配付ス(原案ハ參考ノ爲一月十 九日豫メ之ヲ配付セリ) 同日議事日程第八號ヲ以テ第一讀會ヲ十日ト定メ同日程ヲ 配付シ官報ニ報告ス 同十八日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス 同日右報告書ヲ配付ス 同二十日議事日程第十二號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ二十二日 ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同二十二日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ
--

第八十一回 諸表(議案表)

一七三

案律法出提府政

議案題目	會	議	委員	出席
臨時利得稅法中改正法律案	(本會議) 昭和十八年二月十五日	第一讀會	昭和三十八年二月十五日選定(議長指名) 特別委員 公爵德川 家正 公爵二條 弼基 侯爵井上 三郎	(本會議) 昭和十八年二月十五日 國務大臣 出席 政府委員 出席 內閣總理 東條 英機 大臣 賀屋 興宣 政府委員 植木庚子郎 大藏省總務局長 迫水 久常 大藏省主計局長 松隈 秀雄 大藏省主稅局長 池田 勇人 大藏書記 同 二十四日
提出 昭和十八年一月十八日 政府提出(案題)	(委員會) 昭和十八年二月十七日	會	委員 伯爵酒井 忠正 子爵大河內輝耕 子爵西尾 忠方	大藏省主稅局長 池田 勇人 大藏書記 同 二十四日
議決 昭和十八年二月二十四日 可決	同 二月十八日	會	子爵梅園 篤彦 子爵綾小路 護 子爵牧野 康熙	大藏大臣 賀屋 興宣 政府委員 谷口 恒二 大藏次官 松隈 秀雄 大藏省主稅局長 池田 勇人 大藏省外務局長 原口 武夫 大藏書記 池田 勇人
奏上 昭和十八年二月二十四日 裁可ヲ奏請ス	同 二月十九日	會	小林 一三 小倉 正恒 松本 丞治	大藏省主稅局長 池田 勇人 大藏省外務局長 原口 武夫 大藏書記 池田 勇人
公布 昭和十八年三月十六日 法律第六十五號	同 二月二十二日	會	柴田善三郎 男爵東郷 安 男爵岩村 一木	大藏省主稅局長 池田 勇人 大藏省外務局長 原口 武夫 大藏書記 池田 勇人
衆議院議復 昭和十八年二月十二日衆議院 ヨリ可決ノ旨ヲ記シテ政府 提出案ヲ送付セラル 同二十四日本案可決ノ旨ヲ衆 議院ニ通知ス	同 二月二十三日	會	男爵益田 太郎 男爵島津 忠彦 男爵倉富 鈞	大藏省主稅局長 池田 勇人 大藏省外務局長 原口 武夫 大藏書記 池田 勇人

第八十一回 諸表(議案表)

一七四

備考	備
	昭和十八年二月十二日本案ヲ配付ス(原案ハ參考ノ爲一月十九日豫メ之ヲ配付セリ) 同十三日議事日程第九號ヲ以テ第一讀會ヲ十五日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同十五日特別委員ノ數ヲ二十七名トシ議長指名ト爲スコトヲ議決ス 同十六日委員長副委員長ヲ互選ス 同二十三日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス 同日右報告書ヲ配付ス 同日議事日程第十三號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ二十四日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同二十四日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ
	男爵益田 太郎 男爵島津 忠彦 男爵倉富 鈞 坂野鉄次郎 唐澤 俊樹 安宅 彌吉 野村 徳七 橋本辰二郎 松本勝太郎 中島徳太郎 岩田 三史 中野 敏雄 連繫事件トシテ本案外十一件ヲ同一ノ特別委員ニ付託ス

第八十一回 諸表(議案表)

一七五

案律法出提府政

議案題目	會	議	委員	出席
臨時租稅措置法中 改正法律案	(本會議) 昭和十八年 二月十五日	第一讀會	昭和十八年二月十五日 連繫事件トシテ臨 時利得稅法中改正 法律案ト同一ノ特 別委員ニ付託ス	(本會議) 出席國務大臣政府委 員ハ臨時利得稅法中 改正法律案ニ同シ
提出	同	第二讀會		
議決	同	第三讀會		
上奏	同	會		
公布	同	會		
衆議院復往	同	會		
議院ニ通知ス	同	會		

第八十一回 諸表(議案表)

一七六

備考	備
	昭和十八年二月十二日本案ヲ配付ス(原案ハ參考ノ爲一月十九日豫メ之ヲ配付セリ) 同十三日議事日程第九號ヲ以テ第一讀會ヲ十五日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同日右報告書ヲ配付ス 同日議事日程第十三號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ二十四日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同日右報告書ヲ配付ス 同日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ

第八十一回 諸表(議案表)

一七七

案律法出提府政

議案題目	會	議	委員	出席
酒稅法中改正法律案	(本會議) 昭和十八年二月十五日	第一讀會	昭和十八年二月十五日 連繫事件トシテ臨時利得稅法中改正法律案ト同一ノ特別委員ニ付託ス	國務大臣 政府委員 (本會議) 出席國務大臣政府委員ハ臨時利得稅法中改正法律案ニ同シ
提出	昭和十八年一月十八日 政府提出(院議)	同		
議決	昭和十八年二月二十四日 可決	同 同 同 同 同		
奏上	昭和十八年二月二十四日 裁可ヲ奏請ス	同 同 同 同 同		
公布	昭和十八年三月十六日 法律第六十六號	同 同 同 同 同		
衆議院往復	昭和十八年二月十二日衆議院ヨリ可決ノ旨ヲ記シテ政府提出案ヲ送付セラル	同 同 同 同 同		
衆議院往復	同二十四日本案可決ノ旨ヲ衆議院ニ通知ス	同 同 同 同 同		

第八十一回 諸表(議案表)

一七八

考	備
	昭和十八年二月十二日本案ヲ配付ス(原案ハ參考ノ爲一月十九日豫メ之ヲ配付セリ) 同十三日議事日程第九號ヲ以テ第一讀會ヲ十五日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同日右報告書ヲ配付ス 同日議事日程第十三號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ二十四日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同日右報告書ヲ配付ス 同日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ

第八十一回 諸表(議案表)

一七九

案律法出提府政

議案題目	會	議	委員	出席
酒造組合法中改正 法律案	(本會議) 昭和十八年 二月十五日	第一讀會	昭和十八年二月十五日 連繫事件トシテ臨 時利得稅法中改正 法律案ト同一ノ特 別委員ニ付託ス	(本會議) 出席國務大臣政府委 員ハ臨時利得稅法中 改正法律案ニ同シ
提出 昭和十八年一月十八日 政府提出(案議院ニ)	同 日	第二讀會		
議決 昭和十八年二月二十四日 可決	同 二月十七日	會		
奏上 昭和十八年二月二十四日 裁可ヲ奏請ス	同 十九日	會		
公布 昭和十八年三月十六日 法律第七十三號	同 二十二日	會		
衆議院復往 昭和十八年二月十二日衆議院 ヨリ可決ノ旨ヲ記シテ政府 提出案ヲ送付セララル 同二十四日本案可決ノ旨ヲ衆 議院ニ通知ス	同 二十三日	會		

第八十一回 諸表(議案表)

一八〇

備考	備
	昭和十八年二月十二日本案ヲ配付ス(原案ハ參考ノ爲一月十九日豫メ之ヲ配付セリ) 同十三日議事日程第九號ヲ以テ第一讀會ヲ十五日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同二十三日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス 同日右報告書ヲ配付ス 同日議事日程第十三號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ二十四日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同二十四日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ

第八十一回 諸表(議案表)

一八一

案律法出提府政

議案題目	會	議	委員	出席
清涼飲料税法中改正法律案	(本會議) 昭和十八年二月十五日 第一讀會	同 二月二十四日 第二讀會	同 日 第三讀會	國務大臣 出席 (本會議) 出席國務大臣政府委員ハ臨時利得税法中改正法律案ニ同シ
提出 昭和十八年一月十八日 政府提出(院ニ)	(委員會) 昭和十八年二月十七日 會	同 二月十八日 會	同 二月十九日 會	同
議決 昭和十八年二月二十四日 可決	同 二月二十二日 會	同 二月二十三日 會	同	同
上奏 昭和十八年二月二十四日 裁可ヲ奏請ス	同	同	同	同
公布 昭和十八年三月十六日 法律第六十七號	同	同	同	同
衆議院議復 昭和十八年二月十二日衆議院ヨリ可決ノ旨ヲ記シテ政府提出案ヲ送付セラル 同二十四日本案可決ノ旨ヲ衆議院ニ通知ス	同	同	同	同

第八十一回 諸表(議案表)

一八二

備考	備
	昭和十八年二月十二日本案ヲ配付ス(原案ハ參考ノ爲一月十九日豫メ之ヲ配付セリ) 同十三日議事日程第九號ヲ以テ第一讀會ヲ十五日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同二十三日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス 同日右報告書ヲ配付ス 同日議事日程第十三號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ二十四日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同二十四日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ

第八十一回 諸表(議案表)

一八三

案律法出提府政

議案題目	會	議	委員	出席
取引所稅法中改正 法律案	(本會議) 昭和十八年 二月十五日 同 二十四日	第一讀會 第二讀會 第三讀會	昭和十八年二月十五日 連繫事件トシテ臨 時利得稅法中改正 法律案ト同一ノ特 別委員ニ付託ス	國務大臣 政府委員 出席 (本會議) 出席國務大臣政府委 員ハ臨時利得稅法中 改正法律案ニ同シ
提出 昭和十八年一月十八日 政府提出(衆議院ニ)	(委員會) 昭和十八年 二月十七日	會		
議決 昭和十八年二月二十四日 可決	同 十八日	會		
奏上 昭和十八年二月二十四日 裁可ヲ奏請ス	同 十九日	會		
公布 昭和十八年三月十六日 法律第六十八號	同 二十二日	會		
衆議院議院復往	同 二十三日	會		

第八十一回 諸表(議案表)

一八四

考	備
	昭和十八年二月十二日本案ヲ配付ス(原案ハ參考ノ爲一月十九日豫メ之ヲ配付セリ) 同十三日議事日程第九號ヲ以テ第一讀會ヲ十五日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同日右報告書ヲ配付ス 同日議事日程第十三號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ二十四日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同日右報告書ヲ配付ス 同日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ

第八十一回 諸表(議案表)

一八五

案律法出提府政

議案題目	會	議	委員	出席
砂糖消費稅法中改正法律案	(本會議) 昭和十八年二月十五日	第一讀會	昭和十八年二月十五日 連繫事件トシテ臨時利得稅法中改正法律案ト同一ノ特別委員ニ付託ス	(本會議) 出席國務大臣 政府委員 出席
提出	昭和十八年一月十八日 政府提出(議院ニ)	同 日		
決議	昭和十八年二月二十四日 可決	同 日 第三讀會		
上奏	昭和十八年二月二十四日 裁可ヲ奏請ス	同 日 第二讀會		
公布	昭和十八年三月十六日 法律第六十九號	同 日 第一讀會		
衆議院議案	昭和十八年二月十二日衆議院 ヨリ可決ノ旨ヲ記シテ政府 提出案ヲ送付セラル	同 日 會		
復院議案	同二十四日本案可決ノ旨ヲ衆 議院ニ通知ス	同 日 會		

第八十一回 諸表(議案表)

一八六

備考	備
	昭和十八年二月十二日本案ヲ配付ス(原案ハ參考ノ爲一月十九日豫メ之ヲ配付セリ) 同十三日議事日程第九號ヲ以テ第一讀會ヲ十五日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同二十三日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス 同日右報告書ヲ配付ス 同日議事日程第十三號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ二十四日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同二十四日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ

第八十一回 諸表(議案表)

一八七